# 令和７年度

# 主要施策の成果に関する説明書

兵　庫　県　太　子　町

令和７年度は、第６次太子町総合計画の基本目標である「和のまち太子」の実現のため、五つの行政施策を基軸に各種事業を実施した。

「いきいきと輝くまち」として、太子あすかふるさとまつり開催事業、新商品開発事業等を、「学び成長するまち」として、学校園施設トイレ改修事業、陸上競技場等整備事業等を、「未来を守るまち」として、消防ポンプ自動車購入事業、救急安心センター事業等を、「元気で笑顔のまち」として、帯状疱疹予防接種助成事業、敬老お祝いチケット配付事業等を、「快適で持続するまち」として、書かない窓口導入事業、保健福祉会館大規模改修事業等を重点施策として実施した。

また、物価高騰への対応として、住民税非課税世帯等臨時特別給付金の支給のほか、国の交付金を活用した水道料金の減免や、地域経済の支援に必要な対策を講じた。

令和７年度に実施した主要施策の成果を次のとおり説明する。

## 総務費

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 住民参画、協働の推進事業 | 需用費<br>使用料及び賃借料<br>計 | 6,046,343<br>2,574,000<br>8,620,343 | ・広報・広聴<br>町の情報や行政情報を発信するため、「広報たいし」を毎月発行し、町ホームページ等においても最新の行政情報の掲載を行い情報発信を行った。町民の関心の高かったイベント等についても適宜情報提供を行った。<br>まちのPRの手法については、太子高等学校生徒25名を観光大使に任命し、まちのPRビデオの作成等により町の知名度のアップを図った。<br><br>・出前講座<br>町の施策、事業、防災、健康づくり等に関する情報発信や住民との意見交換の場として実施した。<br>（開催実績：65回、参加人数：延べ2,881名）<br><br>・パブリックコメント<br>町の施策･計画への住民参画を目的に実施し、広く意見聴取を行った。<br>①太子町新型インフルエンザ等対策行動計画（改定案）（0名・0件）<br>②太子町地球温暖化防止実行計画【区域施策編】（案）<br>（1名・2件） |
| 町有地有効活用事業 | 委託料 | 218,900 | ・旧斑鳩保育所跡地土地鑑定評価委託<br>遊休化している旧斑鳩保育所跡地について、未利用財産の有効活用及び自主財源の確保を図るため、売却に向けた土地鑑定評価を実施した。<br><br>所在地：馬場50-6、50-3、50-4<br>面積計：652.99㎡ |
| 電気自動車等導入事業 | 役務費<br>備品購入費<br>計 | 266,060<br>9,468,360<br>9,734,420<br>(8,500,000) | ・電気自動車購入<br>地球温暖化対策のため、ガソリン車（軽四自動車2台）を電気自動車に買い替えた。<br>また、ガソリン車（小型乗用車）をPHEV車に買い替えた。<br>（新規購入）<br>普通自動車（PHEV車）　1台<br>軽四自動車（電気自動車）　2台<br><br>（合計）※庁舎用一括管理車両分<br>電気自動車　6台<br>PHEV車　1台 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| ふるさと納税推進事業 | 報酬<br>共済費<br>報償費<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>計 | 385,800<br>6,873<br>65,458,446<br>43,715<br>0<br>1,015,218<br>25,659,374<br>92,569,426<br>(92,569,426) | まちの魅力の発信、産業育成、自主財源の確保のため、太子町へのふるさと納税者に対して返礼品（お礼品）の贈呈を実施している。（平成28年4月～）<br>町内事業者の協力等により、令和7年度は9,574件、1億8,920万6,500円の寄付を集めることができた。今後も協力事業者とともに新たな特産品の開発等を積極的に行うなど、ふるさと納税事業を推進する。<br><br>【会計年度任用職員報酬】<br>任用期間 12月1日～1月23日　385,800円<br>【会計年度任用職員雇用保険料】　6,873円<br>【ふるさと応援寄付謝礼】<br>お礼品代金及び配送料（4月～3月）　65,458,446円<br>【旅費（費用弁償を含む）】　43,715円<br>【通信運搬費】<br>寄附申込書返送費　97,328円<br>【手数料】<br>収納代行手数料　829,890円<br>【広告料】<br>神戸新聞掲載料　88,000円<br>【委託料】<br>お礼品受付に関する業務委託料（4月～3月）及び受領証明書発行代理業務委託料（4月～3月）　25,659,374円<br>管理システム保守管理委託料　0円 |
| 移住定住支援事業 | 負担金、補助及び交付金 | 110,000 | 【移住支援金】　0円<br>県内への人材還流、県内での企業の促進を目的に、東京圏内から移住を伴う就業・企業者等に対して、移住支援金を支給するもの。<br>【地方就職学生支援金】　0円<br>若者の県内移住の促進を目的に、東京圏から移住を伴う就業をする学生に対して、採用試験にかかる交通費として地方就職支援金を支給するもの。<br>【太子町若者定住中小企業奨学金返還支援事業補助金】　110,000円<br>従業員への奨学金返還負担軽減制度を設ける町内中小企業に対し、当該企業の負担額を支援することにより、町内中小企業の人材確保及び若者の地元就職、定着の推進を図るもの。 |
| 自治体情報システム標準化事業 | 需用費<br>役務費<br>委託料<br>使用料及び賃借料<br>備品購入費<br>計 | 999,130<br>330,000<br>139,800,672<br>13,866,995<br>34,584,000<br>189,580,797<br>(159,676,000) | ・自治体情報システム標準化対応に係る調査業務（Fit&Gap）、移行に係る業務委託、ネットワーク機器サーバ機器、ガバメントクラウド利用料等<br>令和8年2月9日（月）のガバメントクラウド移行に向けたシステム構築、テスト、移行業務（補助対象）、ガバメントクラウド利用料及び2月9日（月）以降の保守料やガバメントクラウド利用料<br><br>一部経過措置機能は令和8年度対応として残るものの、太子町所管の18業務全てで標準準拠システムへの切り替え及びガバメントクラウドへの移行を完了した。システム切り替えによる大きなトラブルはなく、住民への影響はなし。 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 次期庁内ネットワーク構築事業 | 委託料<br>使用料及び賃借料<br>計 | 23,760,000<br>22,440,000<br>46,200,000<br>(14,800,000) | ・「自治体3層分離モデル」に則った職員の業務ネットワークを平成28年度から29年度にかけ構築したシステムのサーバ等の老朽化に伴い、新規にシステムを構築した。<br>　従来の、セキュリティは高いが職員の業務効率を低下させた「αモデル」から、セキュリティレベルと業務効率のバランスのよい「βモデル」へと移行した。<br>※令和6年度、庁舎内部署を先行で移行済。<br>　令和7年度は出先機関の移行を完了した。<br><br>　委託料　23,760,000円<br>　使用料及び賃借料　22,440,000円<br><br>※デジタル活用推進事業債　14,800,000円 |
| 公開型GIS構築事業（上下水道事業所分含む） | 委託料<br>使用料及び賃借料<br>計<br><br>上下水道事業所分<br>委託料（水道事業会計）<br>委託料（下水道事業会計）<br>計 | 10,311,400<br>3,949,000<br>14,260,400<br>(7,130,200)<br><br>9,779,000<br>9,119,000<br>18,898,000<br>(9,449,000) | ・町が保有する地図情報をインターネット上に公開するためのシステムを構築したもの。これにより役場閉庁時でも住民が必要な情報を閲覧可能となるため、住民サービスの向上につながるだけでなく、担当課に対する電話・窓口での問い合わせ件数を削減することができ、職員の業務効率化も図ることができる。<br>委託料（総務課分）<br>　公開型GIS　4,191,000円<br>　固定資産税GIS　6,120,400円<br>使用料及び賃借料（総務課分）<br>　公開型GIS　2,365,000円<br>　固定資産税GIS　1,584,000円<br>委託料（水道事業会計分）<br>　管路網等GIS　9,779,000円<br>委託料（下水道事業会計分）<br>　管路網等GIS　9,119,000円<br><br>※新しい地方経済・生活環境創生交付金の対象（1/2補助） |
| 書かない窓口導入事業 | 需用費<br>委託料<br>備品購入費<br>計 | 275,000<br>121,000<br>825,000<br>1,221,000<br>(610,500) | ・窓口での申請書作成を補助する機器（1台）を町民課カウンターの南側に設置し、マイナンバーカード等から基本4情報（氏名・住所・生年月日・性別）を読み取った上で申請書へ転記することにより、住民の利便性向上を図るもの。<br><br>対象となる申請手続き<br>・住民票の写しの交付<br>・戸籍の写しの交付<br>・印鑑登録証明書の交付<br>・住民異動届<br>・マイナンバーカード関係手続き<br>※窓口課と調整の上、対象手続きの増について検討する<br><br>消耗品費（保守パッケージ）　275,000円<br>委託料（機器の設置・設定）　121,000円<br>備品購入費（本体等機器代）　825,000円<br><br>※新しい地方経済・生活環境創生交付金の対象（1/2補助） |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 電子計算機運営事業 | 委託料<br>使用料及び賃借料<br>備品購入費<br>計 | 30,135,160<br>43,556,384<br>7,390,900<br>81,082,444 | ・第五次LGWANへの切替<br>J-LISが整備する総合行政ネットワークの最新基盤（第五次LGWAN）への移行を行った。<br>LGWAN接続用ルータレンタル料（11ヶ月分）202,070円<br><br>・パソコン等の置換えを実施（68台）<br>オフィスソフトについては、ライセンス料の高騰状況等を踏まえR7年度置換端末よりMicrosoft365の導入を開始<br>ハードウェア　7,390,900円　　等 |
| 交通安全推進事業 | 需用費<br>工事請負費<br>計 | 178,200<br>5,104,110<br>5,282,310<br>(5,282,310) | 兵庫県市町交通災害共済組合の解散に伴い、財産処分により構成市町に分配された財源を活用し、交通安全啓発を目的として交通看板を作成し、希望する自治会への配布を行うともに、通学路点検の結果を踏まえ、町内の通学路における危険箇所に交通看板を設置した。<br>また、経年劣化により薄くなった道路の区画線や通学路を示すカラー舗装について、ドライバーや歩行者がしっかりと道路が判るように、危険な箇所より順次引き直しを実施するとともに同じく経年劣化により腐食し、危険な状態であった道路反射鏡支柱更新工事を実施した。<br><br>【区画線補修工事費】　4,803,700円<br>・町道鵤北村線外7路線<br>・区画線L=3,287m、カラー舗装A=37㎡、区画線消去L=4m<br>【道路反射鏡支柱更新工事費】　300,410円<br>・カーブミラー6本（直柱3本、曲柱3本） |
| 防犯カメラ設置補助事業 | 負担金、補助及び交付金 | 560,000<br>(280,000) | 7団体（7箇所）に対して設置に係る費用の補助を実施した。（上限8万円/1箇所） |
| 地域活動応援事業 | 負担金・補助及び交付金 | 200,000 | 地域活動団体が自主的、主体的に行う太子町の魅力を高める活動について、公益性や実効性がより高いと認められるものを「太子町地域活動応援事業」として採択し、事業費の一部を補助（上限10万円）するもの。<br><br>令和7年度採択事業（2事業）<br>・きのねのね運動教室　100,000円<br>事業名<br>「ファミリースポーツフェスタ～家族で動いて笑って、つながる一日!!～」<br>・楯岩城ガイドの会　100,000円<br>事業名「楯岩城の環境整備事業」 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 調整給付不足額給付事業 | 職員手当等 | 269,257 | 国から交付される物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、当初調整給付に際し、推計額を用いて算定したことにより、結果として支給額に不足が生じた方等へ、各条件により算定した額を支給した。 |
| | 需用費 | 374,346 | |
| | 役務費 | 826,944 | |
| | 委託料 | 5,225,000 | 【職員手当等】<br>常勤職員の時間外勤務手当分　269,257円 |
| | 負担金・補助及び交付金 | 112,630,000 | 【需用費】<br>消耗品費　281,946円<br>印刷製本費　92,400円 |
| | 計 | 119,325,547<br>(119,325,547) | 【通信運搬費】<br>申込書返送費　600,884円<br>【手数料】<br>振込手数料　226,060円<br>【委託料】<br>定額減税調整給付管理システム　4,565,000円<br>給付支援サービス　660,000円<br>【負担金・補助及び交付金】<br>不足額給付金　112,630,000円 |

＊　条例・規則等の制定等

| 区　分 | 新規制定 | 一部改正 | 廃　止 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| 条　　例 | 1 | 39 | 0 | 40 |
| 規　　則 | 0 | 27 | 0 | 27 |
| 要　　綱 | 15 | 37 | 2 | 54 |
| 細　　則 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 規　　程 | 2 | 6 | 0 | 8 |
| 要　　領 | 8 | 2 | 0 | 10 |
| 合　　計 | 26 | 111 | 2 | 139 |

＊　広域行政

(1) 西播磨市町長会
　1. 西播磨広域行政に関する令和8年度に向けた国・県予算要望
　2. 講演会、研修会の開催
　3. 構成市町のPR活動
(2) 播磨地方拠点都市推進協議会
　1. 播磨地方拠点都市地域の整備促進に関する令和8年度に向けた国、国会議員への要望
(3) 播磨広域連携協議会
　1. 播磨地域の全13市9町連携による観光・防災・医療などの広域的課題の研究
　2. 着地型ツアーの実施や「全国酒まつり」の開催など「はりま酒文化ツーリズム」の推進
　3. 播磨地域の情報発信（各市町でのイベント開催やfacebook等による情報発信など）
(4) 連携中枢都市圏構想
　1. 人口減少下の活力維持、安心・快適な暮らしを守るための市町連携による圏域形成
　2. 姫路市と7市8町（相生、加古川、赤穂、高砂、加西、宍粟、たつの、稲美、播磨、市川、福崎、神河、太子、上郡、佐用）がそれぞれに協約を締結
　3. 姫路市主体の「経済成長のけん引」と「高次都市機能の集積・強化」、連携市町間の「生活関連機能サービスの向上」を行うことにより「一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点」づくりを推進

＊　選挙人名簿登録者数

| 登録年月日 | 男　性 | 女　性 | 合　計 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 令和7年6月1日 | 13,362人 | 14,251人 | 27,613人 | 定　時　登　録 |
| 令和7年7月2日 | 13,404人 | 14,293人 | 27,697人 | 参議院議員通常選挙 |
| 令和7年9月1日 | 13,335人 | 14,218人 | 27,553人 | 定　時　登　録 |
| 令和7年12月1日 | 13,351人 | 14,214人 | 27,565人 | 定　時　登　録 |
| 令和8年1月26日 | 13,370人 | 14,197人 | 27,567人 | 衆議院議員総選挙 |
| 令和8年3月1日 | 13,368人 | 14,203人 | 27,571人 | 定　時　登　録 |

＊　在外選挙人名簿登録者数

| 登録年月日 | 男　性 | 女　性 | 合　計 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| 令和7年6月1日 | 5人 | 10人 | 15人 | 定　時　登　録 |
| 令和7年7月2日 | 5人 | 11人 | 16人 | 参議院議員通常選挙 |
| 令和7年9月1日 | 5人 | 11人 | 16人 | 定　時　登　録 |
| 令和7年12月1日 | 4人 | 11人 | 15人 | 定　時　登　録 |
| 令和8年1月26日 | 4人 | 12人 | 16人 | 衆議院議員総選挙 |
| 令和8年3月1日 | 4人 | 12人 | 16人 | 定　時　登　録 |

＊　選挙管理委員会開催状況

| 件　名 | 開催回数 |
|---|---|
| 定　例 | 4回 |
| 参議院議員通常選挙（選挙時登録） | 1回 |
| 衆議院議員総選挙（選挙時登録） | 1回 |
| 太子町長選挙日程調整 | 1回 |

＊　統計調査の実施状況

| 基　準　日 | 統　計　調　査　名 |
|---|---|
| 令和7年10月1日 | 国勢調査 |

＊　町県民税

(1)　個人町民税　　（単位：千円）

| 区　分 | 総所得額 | 課税総所得 | 所得割額 | 均等割額 |
|---|---|---|---|---|
| 普通徴収 | 7,867,007 | 4,253,131 | 287,707 | 10,574 |
| 特別徴収 | 44,710,541 | 27,622,612 | 1,503,354 | 42,536 |
| 合　計 | 52,577,548 | 31,875,743 | 1,791,061 | 53,110 |

| 区　分 | 調定額 | 1人当たり税額 | 納税義務者数 | 特徴義務者数 |
|---|---|---|---|---|
| 普通徴収 | 298,281 | 87 | 3,448人 | |
| 特別徴収 | 1,545,890 | 108 | 14,345人 | 4,593人 |
| 合　計 | 1,844,171 | 104 | 17,793人 | 4,593人 |

(2)　個人県民税

| | |
|---|---|
| 税　額 | 1,225,537千円 |
| 按分率 | 0.39694 |

(3)　森林環境税

| | |
|---|---|
| 税　額 | 17,753千円 |
| 按分率 | 0.00575 |

(4)　法人町民税

| 法人税割額 | 税率 | 均等割額 |
|---|---|---|
| 96,881千円 | 6.0%<br>(標準税率) | 73,163千円 |

| 調定額 | 納税義務者数 |
|---|---|
| 170,044千円 | 676社 |

| 均等割額税率（年額） | |
|---|---|
| 9号法人 | 3,000千円 |
| 8号法人 | 1,750千円 |
| 7号法人 | 410千円 |
| 6号法人 | 400千円 |
| 5号法人 | 160千円 |
| 4号法人 | 150千円 |
| 3号法人 | 130千円 |
| 2号法人 | 120千円 |
| 1号法人 | 50千円 |

＊　固定資産税

| 納税義務者数 | 課　税　標　準　額 | |
|---|---|---|
| | 土　　地 | 家　　屋 |
| 14,171人 | 51,922,989千円 | 64,492,669千円 |

| 課　税　標　準　額 | 調定額（千円） | 交付金 |
|---|---|---|
| 償　却　資　産 | 税　率 | |
| 35,965,073千円 | 2,092,353千円 | 3,272千円 |
| | 1.4% | |

＊　軽自動車税

(1)　種別割

| 区　分 | 賦課台数 | 原動機付自転車 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 50cc以下 | 90cc以下 | 125cc以下 | ミニカー |
| 台　数 | 15,115台 | 1,347台 | 125台 | 325台 | 27台 |
| 税額（率） | | 2,000円 | 2,000円 | 2,400円 | 3,700円 |

| 区　分 | 軽自動車 | | |
|---|---|---|---|
| | ２輪 | ﾎﾞｰﾄﾄﾚｰﾗｰ | ３輪(重課) |
| 台　数 | 419台 | 11台 | 0台 |
| 税額（率） | 3,600円 | 3,600円 | 4,600円 |

| 区　分 | 軽自動車 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 貨物(従来税率) | 乗用(従来税率) | 貨物(標準税率) | 乗用(標準税率) |
| 台　数<br>上=営業用，下=自家用 | 8台 | 0台 | 25台 | 2台 |
| | 245台 | 1,945台 | 939台 | 6,056台 |
| 税額（率）<br>上=営業用，下=自家用 | 3,000円 | 5,500円 | 3,800円 | 6,900円 |
| | 4,000円 | 7,200円 | 5,000円 | 10,800円 |

| 区　分 | 軽自動車 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 貨物(重課) | 乗用(重課) | 貨物(75%軽課) | 乗用(75%軽課) |
| 台　数<br>上=営業用, 下=自家用 | 9台 | 1台 | 3台 | 0台 |
| | 816台 | 2,082台 | 10台 | 15台 |
| 税額（率）<br>上=営業用, 下=自家用 | 4,500円 | 8,200円 | 1,000円 | 1,800円 |
| | 6,000円 | 12,900円 | 1,300円 | 2,700円 |

| 区　分 | 小型特殊 | | ２輪小型 | 調定額 |
|---|---|---|---|---|
| | 作業用 | 農業用 | | |
| 台　数 | 54台 | 172台 | 479台 | 126,041千円 |
| 税額（率） | 5,900円 | 2,400円 | 6,000円 | |

(2)　環境性能割

| 台数 | 調定額 |
|---|---|
| 938台 | 19,740千円 |

＊　その他の税

| | |
|---|---|
| 町たばこ税(税額) | 222,059千円 |

＊　税目別徴収率

| 区　　分 | 町税 | 町民税 | 固定資産税 | 軽自動車税(種別割) |
|---|---|---|---|---|
| 現年課税分 | 99.0% | 98.9% | 99.0% | 98.3% |
| 滞納繰越分 | 20.5% | 15.9% | 24.8% | 20.9% |
| 合　　計 | 96.1% | 95.7% | 96.1% | 95.2% |

＊　電子申告サービス利用状況

| 手続名 | 件数 |
|---|---|
| 給与支払報告書総括表 | 3,984件 |
| 給与支払報告書 | 14,553件 |
| 給与所得者異動届等 | 525件 |
| 町民税納入申告書等 | 19件 |
| 法人町民税申告書等 | 898件 |
| 法人等設立・異動届 | 100件 |
| 固定資産税償却資産申告書 | 578件 |
| 合　　計 | 20,657件 |

＊　戸籍届出件数

| 区　分 | 総　数 | 届　　出 | | | 他市町村から送付 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 計 | 本籍人 | 非本籍人 | |
| 出　生 | 285 | 198 | 108 | 90 | 87 |
| 国籍留保 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 認　知 | 7 | 4 | 4 | 0 | 3 |
| 養子縁組 | 23 | 15 | 11 | 4 | 8 |
| 養子離縁 | 8 | 1 | 1 | 0 | 7 |
| 法７３条の２ | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 婚　姻 | 325 | 104 | 73 | 31 | 221 |
| 離　婚 | 82 | 40 | 35 | 5 | 42 |
| 法７７条の２ | 36 | 22 | 21 | 1 | 14 |
| 親権・後見 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 死　亡 | 460 | 359 | 247 | 112 | 101 |
| 失　踪 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 復　氏 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 姻族関係終了 | 3 | 3 | 2 | 1 | 0 |
| 入　籍 | 62 | 32 | 29 | 3 | 30 |
| 分　籍 | 12 | 9 | 6 | 3 | 3 |
| 帰　化 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 国籍喪失 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 国籍選択 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 氏の変更 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 国籍取得 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 名の変更 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 転　籍 | 176 | 120 | 119 | 1 | 56 |
| 訂正・更正 | 13 | 12 | 12 | 0 | 1 |
| 追　完 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 不受理の申し出 | 7 | 7 | 6 | 1 | 0 |
| その他 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 区分計 | 1,506 | 927 | 675 | 252 | 579 |

＊　戸籍処理件数

| 区　分 | 戸籍届出 | 新戸籍編成 | 除籍 | 計 | 謄抄本発行件数 |
|---|---|---|---|---|---|
| ４月 | 114 | 17 | 15 | 146 | 745 |
| ５月 | 103 | 19 | 14 | 136 | 858 |
| ６月 | 102 | 13 | 18 | 133 | 761 |
| ７月 | 146 | 22 | 28 | 196 | 866 |
| ８月 | 157 | 19 | 26 | 202 | 930 |
| ９月 | 108 | 21 | 17 | 146 | 731 |
| 10月 | 117 | 16 | 14 | 147 | 829 |
| 11月 | 127 | 17 | 22 | 166 | 663 |
| 12月 | 133 | 12 | 17 | 162 | 845 |
| １月 | 130 | 18 | 19 | 167 | 856 |
| ２月 | 117 | 18 | 18 | 153 | 687 |
| ３月 | 152 | 26 | 8 | 186 | 886 |
| 計 | 1,506 | 218 | 216 | 1,940 | 9,657 |

＊　マイナンバーカード申請・交付状況

| 区 分 | 申請 | 送付 | 交付 | 交付（累計） | 交付率 |
|---|---|---|---|---|---|
| ４月 | 405 | 404 | 431 | 31,006 | 92.34% |
| ５月 | 372 | 322 | 392 | 31,398 | 93.51% |
| ６月 | 432 | 416 | 384 | 31,782 | 94.65% |
| ７月 | 406 | 367 | 430 | 32,212 | 96.40% |
| ８月 | 459 | 449 | 405 | 32,617 | 97.61% |
| ９月 | 483 | 394 | 441 | 33,058 | 98.93% |
| 10月 | 515 | 505 | 466 | 33,524 | 100.33% |
| 11月 | 613 | 555 | 522 | 34,046 | 101.89% |
| 12月 | 595 | 560 | 660 | 34,706 | 103.87% |
| １月 | 377 | 404 | 483 | 35,189 | 105.31% |
| ２月 | 298 | 305 | 372 | 35,561 | 106.43% |
| ３月 | 333 | 292 | 370 | 35,931 | 107.53% |
| 計 | 5,288 | 4,973 | 5,356 | － | － |

## 民生費

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 生活困窮者相談支援事業 | 委託料 | 8,959,431<br>(3,750,000) | 福祉事務所を設置していない町村における一次的な相談支援として、必要な情報の提供及び助言、県との連絡調整、自立相談支援事業（県委託事業）の利用勧奨等その他必要な援助などを行い、ほっとかへんネット（兵庫県社会福祉法人連絡協議会の事業）での、社会福祉法人・地域・相談支援のネットワークを活用し、地域で困りごとを抱えた人の支援や生活困窮者の生活再建や自立に取り組んだ。（委託先：社会福祉協議会）<br><br>相談等事業実施件数　404件 |
| ひきこもり支援ステーション事業 | 委託料 | 9,935,319<br>(4,843,000) | ひきこもり支援に関する相談窓口の周知やひきこもり状態にある本人やその家族が安心して過ごせる「居場所づくり」等により、ひきこもり状態にある本人の状況に応じた社会参加に向けた支援を図った。<br><br>「マイプレたいし」として毎週火・木曜日に保健福祉会館の一室を開放し、居場所づくりを行った。<br>また、ＳＮＳ等で広報することで新たな対象者の参加につながった。加えて、近隣市町との連携や、他市町からの相談者の受け入れなどを通じ、広域的な支援にも取り組んだ。（委託先：社会福祉協議会） |
| 住民税非課税世帯等臨時特別給付金 | 職員手当等<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>扶助費<br>計 | 92,392<br>249,997<br>77,847<br>2,011,000<br>9,180,000<br>11,611,236<br>(11,611,236) | 令和6年度住民税非課税世帯に対し、1世帯あたり3万円（270世帯）、こども加算2万円（54人）を支給した。【繰越事業（一部現年分有）】<br><br>事業期間：令和7年1月27日～令和7年8月31日<br>基準日：令和6年12月13日<br>申請期限：令和7年7月31日 |
| 高齢者補聴器購入費助成事業 | 役務費<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 9,020<br>820,000<br>829,020 | 聴力機能の低下に伴い、周囲と円滑なコミュニケーションを図ることが難しく、補聴器の装用が必要と医師が認める65歳以上の高齢者に対し、積極的な社会参加や地域交流を促すため、補聴器の購入に要する費用の一部を助成した。<br><br>利用者：41人 |
| 敬老お祝いチケット配付事業 | 需用費<br>役務費<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 388,190<br>2,502,793<br>15,153,000<br>18,043,983 | 多年にわたり町に貢献いただいている方々を敬愛し、長寿を祝う取り組みとして実施。事業に賛同いただいた登録店舗に加えて、町指定のタクシー会社で使用できるチケット（商品券）を対象者へ配付することで、中小商店の産業活性化、外出手段のない方への外出の機会創出が図れる。<br><br>事業期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日<br>基準日：令和7年9月1日<br>対象者：5,426人<br>利用率：94.6% |
| 老人保護措置事業 | 扶助費 | 18,967,081<br>(4,558,851) | 養護老人ホーム施設措置　　9人 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 長寿祝金支給事業 | 需要費<br>扶助費 | 3,150<br>1,200,000 | 100歳　@100,000円　12人 |
| 高齢者タクシー運賃助成事業 | 需用費<br>役務費<br>扶助費<br>計 | 155,355<br>100,462<br>4,145,000<br>4,400,817 | タクシー運賃の助成を行うことにより、高齢者の買い物や通院等日常生活における利便性の向上と、経済的負担を軽減することを目的とし、75歳以上の町民税非課税で同一住所の世帯において車を所有していない者、又は75歳以上で自動車運転免許証を返納している者に交付する。<br>免許証返納での助成は令和7年度より拡充<br><br>交付人数665人（非課税者535人免許証返納者130人）<br>年間交付枚数11,970枚<br>利用枚数8,290枚（非課税者6,662枚免許証返納者1,628枚）<br>利用率69.3% |
| ＭＣＩ（軽度認知障害）早期支援事業（介護保険特別会計） | 需用費<br>使用料及び賃借料<br>備品購入費<br>計 | 7,164<br>712,800<br>27,500<br>747,464 | 健康チェック相談会や認知症啓発イベント等で脳体力トレーナーCogEvo（コグエボ）を用いて、5つの認知機能を見える化し、結果をその場で説明・返却。必要な人にはもの忘れ相談や専門医への相談を勧奨。<br><br>実施回数：14回<br>実施人数：407人<br>健診結果：異常なし 407人、疑い有：0人 |
| やすらぎタクシー運賃助成事業 | 扶助費 | 766,000 | 【障害者】<br>交付世帯　57世帯<br>年間交付枚数　2,548枚<br>利用枚数　1,532枚<br>利用率　60.1% |
| 高齢期移行者医療費助成事業 | 扶助費 | 702,543<br>(351,271) | 入　院　14件　164,847円<br>入院外　235件　272,692円<br>歯　科　76件　98,405円<br>調　剤　192件　125,476円<br>訪問看護　0件　0円<br>柔　整　5件　9,513円<br>その他（補装具等）　0件　0円<br>高額医療費　5件　31,610円<br>公費併用（町単独分）　0件　0円<br>合　計　527件　702,543円 |

<table>
<tr><th rowspan="3">事　業　名</th><th colspan="2">事　業　費</th><th rowspan="3">事　　業　　効　　果　　等</th></tr>
<tr><th colspan="2">（計のうち特定財源）</th></tr>
<tr><th>区分</th><th>金額（円）</th></tr>
<tr><td rowspan="13">身体障害者(児)<br>補装具給付事業</td><td rowspan="13">扶助費</td><td rowspan="13">10,149,160<br>(7,611,870)</td><td>義　肢　　交付　1件　320,067円</td></tr>
<tr><td>修理　3件　679,890円</td></tr>
<tr><td>装　具　　交付　11件　919,622円</td></tr>
<tr><td>修理　4件　54,720円</td></tr>
<tr><td>車いす（電動含む）　交付　8件　2,177,872円</td></tr>
<tr><td>修理　8件　140,723円</td></tr>
<tr><td>補聴器　交付　13件　887,485円</td></tr>
<tr><td>修理　4件　133,666円</td></tr>
<tr><td>姿勢保持装置　交付　3件　1,708,317円</td></tr>
<tr><td>修理　0件　0円</td></tr>
<tr><td>その他　交付　12件　2,904,614円</td></tr>
<tr><td>修理　6件　222,184円</td></tr>
<tr><td>合　計　73件　10,149,160円</td></tr>
<tr><td>意思疎通支援事業</td><td>報償費<br>役務費<br>負担金、補助及び交付金<br>計</td><td>326,374<br>1,462<br>110,000<br>437,836<br>(328,377)</td><td>【報償費：326,374円】<br>聴覚等の障害により意思疎通を図ることに支障がある障害者等からの依頼に基づき、意思疎通支援者（手話通訳者・要約筆記者）を派遣するもの。（謝礼：2,000円/月、交通費：車37円/km等）<br>●R7年度実績：利用事業数8件/年<br><br>【役務費（保険料）：1,462円】<br>上記の意思疎通支援者の活動時の保険加入に伴う費用保険名：全国社会福祉協議会福祉サービス総合補償。<br>●R7年度実績：加入者7人（町登録者）<br><br>【負担金：110,000円】<br>遠隔地や感染症禍における聴覚障害者の派遣依頼に対応できるよう、ひょうご通訳センターにおける遠隔手話通訳サービスを利用できる環境を整備している。当該利用に係るサーバー使用料、メンテナンスサポート負担料及びQRコード発行システム料。</td></tr>
</table>

| 事業名 | 事業費（計のうち特定財源）区分 | 事業費（計のうち特定財源）金額（円） | 事業効果等 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 障害者自立支援事業 | 負担金、補助及び交付金 | 6,257,191 | グループホーム等利用者家賃助成金 | | |
| | | (3,128,000) | | 540人 | 6,257,191円 |
| | 扶助費 | 1,061,968,909 | 特定障害者特別給付費 | 1,289人 | 12,806,843円 |
| | | (789,313,010) | 高額障害福祉サービス費 | 30人 | 69,717円 |
| | 計 | 1,068,226,100 | 計画相談支援費 | 923人 | 17,569,549円 |
| | | (792,441,010) | 介護給付費 | | |
| | | | 居宅介護 | 503人 | 53,424,845円 |
| | | | 重度訪問介護 | 16人 | 5,046,724円 |
| | | | 行動援護 | 43人 | 4,464,066円 |
| | | | 同行援護 | 13人 | 267,005円 |
| | | | 療養介護 | 72人 | 21,451,350円 |
| | | | 生活介護 | 1,614人 | 396,927,471円 |
| | | | 短期入所 | 181人 | 8,037,337円 |
| | | | 施設入所支援 | 750人 | 123,112,514円 |
| | | | 訓練等給付費 | | |
| | | | 自立訓練:宿泊 | 3人 | 17,916円 |
| | | | 自立訓練:機能 | 7人 | 1,330,199円 |
| | | | 自立訓練:生活 | 9人 | 704,432円 |
| | | | 就労移行支援 | 70人 | 13,635,031円 |
| | | | 就労継続支援Ａ型 | 398人 | 71,730,243円 |
| | | | 就労継続支援Ｂ型 | 1,083人 | 150,277,969円 |
| | | | 共同生活援助（GH） | 656人 | 114,397,479円 |
| | | | 就労定着支援 | 41人 | 1,323,809円 |
| | | | 地域生活支援事業給付費 | | |
| | | | 移動支援 | 309人 | 7,197,861円 |
| | | | 日中一時支援 | 452人 | 19,351,637円 |
| | | | 地域センター(機能強化) | 216人 | 3,000,000円 |
| | | | 日常生活用具 | 653人 | 6,808,338円 |
| | | | 地域活動支援センター基礎的事業給付費 | | |
| | | | | 216人 | 12,426,000円 |
| | | | 高額地域生活支援事業給付費 | | |
| | | | | 103人 | 433,559円 |
| | | | 自立支援医療給付費 | | |
| | | | （更生・育成医療分） | 188人 | 10,579,285円 |
| | | | （療養介護医療分） | 72人 | 5,565,730円 |
| | | | 軽・中度難聴児補聴器購入費等助成金 | | |
| | | | | 1人 | 12,000円 |
| | | | 合　計 | 9,911人 | 1,061,968,909円 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 重度障害者医療費助成事業 | 扶助費 | 39,730,146<br>(19,638,983)<br>うち重度心身扶助費<br>39,319,181<br>うち重度精神扶助費<br>410,965 | 入　院 | 172件 | 7,767,022円 |
| | | | 入院外 | 3,056件 | 16,109,151円 |
| | | | 歯　科 | 1,002件 | 3,683,888円 |
| | | | 調　剤 | 2,522件 | 10,394,246円 |
| | | | 訪問看護 | 58件 | 1,063,023円 |
| | | | 柔　整 | 60件 | 86,753円 |
| | | | その他（補装具等） | 20件 | 173,883円 |
| | | | 公費併用（町単独分） | 23件 | 452,180円 |
| | | | 合　　計 | 6,913件 | 39,730,146円 |
| 高齢重度障害者医療費助成事業 | 扶助費 | 24,412,765<br>(9,411,231)<br>うち高齢重度心身扶助費<br>24,401,473<br>うち高齢重度精神扶助費<br>11,292 | 入　院 | 404件 | 11,485,553円 |
| | | | 入院外 | 2,403件 | 6,949,829円 |
| | | | 歯　科 | 657件 | 1,228,034円 |
| | | | 調　剤 | 2,095件 | 3,995,952円 |
| | | | 訪問看護 | 24件 | 194,393円 |
| | | | 柔　整 | 42件 | 56,063円 |
| | | | その他（補装具等） | 48件 | 227,893円 |
| | | | 公費併用（町単独分） | 24件 | 275,048円 |
| | | | 合　　計 | 5,697件 | 24,412,765円 |
| 保健福祉会館大規模改修事業 | 委託料<br>工事請負費<br>計 | 4,070,000<br>448,800,000<br>452,870,000<br>(452,870,000) | 建物や設備に不具合の生じている施設の整備について、他の公共施設との機能統合を視野に入れた施設改修を計画し、大規模改修工事を実施した。<br><br>令和6年度　実施設計業務<br>令和7年度　工事実施（令和8年2月末完了）<br><br>工事内容<br>・建築工事一式（防水改修、外壁改修、内装改修、外構改修ほか）<br>・電気設備工事一式（電灯設備、受変電設備、発電設備、弱電設備ほか）<br>・機械設備工事一式（空調換気設備、給排水衛生設備ほか）<br>・昇降機設備工事一式（エレベーター撤去及び新設）<br><br>令和7年度<br>大規模改修工事監理委託料　4,070,000円<br>大規模改修工事請負費　448,800,000円<br>※保健福祉会館大規模改修事業債<br>（緊防債、脱炭素債等活用）401,200,000円<br>地域福祉基金充当　51,670,000円 | | |
| 子育て世帯訪問支援事業 | 委託料 | 4,323,580<br>(2,882,000) | 要支援・要保護児童及びその保護者、特定妊婦、ヤングケアラーなど、対象世帯を訪問し、子育てに係る情報の提供、家事・養育に関する援助を行った。<br><br>1　支援内容：調理、掃除等の家事、子どもの送迎、宿題の見守り、子育ての助言、買い物の代行など<br>2　事業実績：9世帯、1,447時間 | | |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 保育施設等への一時支援金給付事業 | 需用費<br>委託料<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 70,000<br>10,000<br>3,552,000<br>3,632,000<br>(3,632,000) | 物価高騰等の影響を受けている保育施設等に対して、光熱水費や食糧費等の価格上昇分の一部を支援することで、保育施設等の継続的・安定的なサービス提供を図った。令和7年10月1日現在の認可（届出）定員による定額補助。<br><br>・支給施設数　16施設<br>【内訳】認定こども園　6施設<br>認可外保育施設　8施設<br>放課後児童クラブ　2施設 |
| 物価高対応子育て応援手当支給事業 | 職員手当等<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 98,753<br>336,234<br>495,427<br>20,000<br>110,760,000<br>111,710,414<br>(111,710,000) | 物価高の影響が長期化し、その影響が様々な人々に及ぶ中、特に、その影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、こどもたちの健やかな成長を応援する観点から高校生年代までのこども1人につき2万円の支給を行った。<br><br>・支給実績及び児童数<br>R8.2.10　102,700,000円　5,135人<br>R8.2.25　6,580,000円　329人<br>R8.3.10　1,480,000円　74人 |
| 斑鳩保育所厨房空調設備更新事業 | 工事請負費 | 1,274,900 | ・斑鳩保育所の効きが悪くなっていた厨房のエアコンについて、20年以上経過による経年劣化のため、更新を行った。この更新により、安全・安心な給食を提供するための厨房の環境を整えることができた。<br>また、調理中の職員の職場環境改善にもつながった。<br><br>1　工　期　令和7年5月15日～令和7年6月30日<br>2　完成日　令和7年6月25日 |
| 母子家庭等医療費助成事業 | 扶助費 | 6,030,153<br>(2,994,450) | 入　院　8件　431,482円<br>入院外　1,250件　3,104,614円<br>歯　科　307件　1,069,530円<br>調　剤　779件　1,291,030円<br>訪問看護　0件　0円<br>柔　整　85件　85,786円<br>その他（補装具等）　5件　11,591円<br>公費併用（町単独分）　12件　36,120円<br>合　計　2,446件　6,030,153円 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 児童手当支給事業 | 扶助費 | 820,335,000<br>(741,910,663) | 3歳未満 | | | |
| | | | （被用者） | | | |
| | | | 第1子・第2子 | @15,000 | 5,082件 | 76,230,000円 |
| | | | 第3子以降 | @30,000 | 1,018件 | 30,540,000円 |
| | | | （非被用者） | | | |
| | | | 第1子・第2子 | @15,000 | 649件 | 9,735,000円 |
| | | | 第3子以降 | @30,000 | 321件 | 9,630,000円 |
| | | | 3歳以上中学校修了前 | | | |
| | | | （被用者） | | | |
| | | | 第1子・第2子 | @10,000 | 29,943件 | 299,430,000円 |
| | | | 第3子以降 | @30,000 | 5,137件 | 153,810,000円 |
| | | | （非被用者） | | | |
| | | | 第1子・第2子 | @10,000 | 5,373件 | 53,730,000円 |
| | | | 第3子以降 | @30,000 | 1,376件 | 41,180,000円 |
| | | | 高校生年代 | | | |
| | | | （被用者） | | | |
| | | | 第1子・第2子 | @10,000 | 10,359件 | 103,590,000円 |
| | | | 第3子以降 | @30,000 | 672件 | 20,160,000円 |
| | | | （非被用者） | | | |
| | | | 第1子・第2子 | @10,000 | 1,696件 | 16,960,000円 |
| | | | 第3子以降 | @30,000 | 178件 | 5,340,000円 |
| | | | 総合計 | | | 820,335,000円 |
| 障害児通所支援等事業 | 扶助費 | 215,973,607<br>(161,980,204) | 放課後等ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ給付費 | | 3,571件 | 159,243,015円 |
| | | | 児童発達支援給付費 | | 633件 | 35,214,382円 |
| | | | 保育所等訪問支援費 | | 176件 | 5,135,414円 |
| | | | 障害児相談支援給付費 | | 668件 | 12,714,693円 |
| | | | 高額障害児通所給付費 | | 219件 | 582,633円 |
| | | | 居宅訪問型児童発達支援給付費 | | 24件 | 3,081,778円 |
| | | | 肢体不自由児通所医療費 | | 1件 | 1,692円 |
| | | | 合　計 | | 5,292件 | 215,973,607円 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 乳幼児等医療費助成事業 | 扶助費 | 73,034,817<br>(18,122,013) | 入　院 | 225件 | 13,737,678円 |
| | | | | （内、町単独分 | 1,060,816円） |
| | | | 入院外 | 18,291件 | 34,000,417円 |
| | | | | （内、町単独分 | 19,091,316円） |
| | | | 歯　科 | 4,246件 | 9,774,693円 |
| | | | | （内、町単独分 | 4,819,088円） |
| | | | 調　剤 | 13,829件 | 14,224,011円 |
| | | | | （内、町単独分 | 11,268,003円） |
| | | | 訪問看護 | 55件 | 628,327円 |
| | | | | （内、町単独分 | 236,495円） |
| | | | 柔　整 | 75件 | 135,004円 |
| | | | | （内、町単独分 | 94,713円） |
| | | | その他（補装具等） | 22件 | 317,803円 |
| | | | | （内、町単独分 | 0円） |
| | | | 公費併用（町単独分） | 11件 | 216,884円 |
| | | | 町単独合計 | | (36,787,315円) |
| | | | 合　計 | 36,754件 | 73,034,817円 |
| こども医療費助成事業（入院） | 扶助費 | 5,515,111<br>(1,224,533) | 入　院（医科・歯科） | 74件 | 5,249,852円 |
| | | | | （内、町単独分 | 4,025,319円） |
| | | | 公費併用（町単独分） | 5件 | 265,259円 |
| | | | 町単独合計 | | (4,290,578円) |
| | | | 合　計 | 79件 | 5,515,111円 |
| こども医療費助成事業（通院） | 扶助費 | 58,551,488<br>(7,512,188) | 医　科 | 12,449件 | 29,218,245円 |
| | | | | （内、町単独分 | 21,521,079円） |
| | | | 歯　科 | 4,000件 | 11,922,318円 |
| | | | | （内、町単独分 | 8,839,156円） |
| | | | 調　剤 | 8,781件 | 14,796,767円 |
| | | | | （内、町単独分 | 10,830,985円） |
| | | | 訪問看護 | 17件 | 176,712円 |
| | | | | （内、町単独分 | 120,740円） |
| | | | 柔　整 | 1,022件 | 1,905,656円 |
| | | | | （内、町単独分 | 1,392,355円） |
| | | | その他（補装具等） | 15件 | 216,918円 |
| | | | | （内、町単独分 | 145,213円） |
| | | | 公費併用（町単独分） | 18件 | 314,872円 |
| | | | 町単独合計 | | (43,164,400円) |
| | | | 合　計 | 26,302件 | 58,551,488円 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 子育て支援施設運営事業 | 報酬<br>給料<br>職員手当等<br>共済費<br>報償費<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>計 | 8,298,062<br>4,908,000<br>5,926,259<br>14,200<br>393,000<br>118,550<br>1,171,085<br>134,082<br>828,128<br>21,791,366<br>(8,587,000) | 地域子育て支援拠点施設として、グループ活動や各種イベントを通じて子育て親子の交流事業や相談事業の充実を図り、地域の子育て情報の提供、子育て等に関する相談、援助を実施した。<br><br>・子育て支援事業<br>親としての自覚を育て、自信を持って楽しく子育てができるよう、さまざまな活動や機会を提供。自主グループ活動育成、子育て相談、学習会・講座、七夕会や、ハロウィン、クリスマス会などの季節行事を開催した。また、自然観察会や陶芸体験教室など体験学習施設を活用した事業を地域団体と共同で行った。<br><br>・相談支援事業<br>心理士による保護者を対象とした発達相談事業や町民（希望者）を対象としたペアレントトレーニング研修を実施した。 |
| 地域(広域)療育等支援事業 | 報酬<br>職員手当等<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>備品購入費<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 2,648,736<br>363,367<br>10,485<br>126,966<br>40,776<br>9,274,500<br>46,200<br>1,193,000<br>13,704,030<br>(6,002,500) | ・地域療育<br>【個別療育事業】<br>幼児から小学校卒業（心理相談は中学校卒業）までの子どもとその保護者を対象とし、心身に障害及びその疑い（心身の発達・発育上何らかの心配）のある児童の自立と地域社会への参加を促進するため、作業療法、心理・発達検査、音楽療法、言語療法、専門医を通じて必要な相談や助言を行った。<br>【巡回支援専門員整備事業】<br>発達障害等に関する知識を有する専門員が小中学校・学童保育園・幼稚園・保育所等への巡回支援を実施し、職員や障害児の保護者に対し、障害の早期発見・早期対応のための助言等の支援を行った。<br>・広域療育<br>相生市・たつの市・赤穂市・宍粟市・太子町・上郡町・佐用町の西播磨4市3町による共同事業。医師、心理士による評価、指導、相談を実施するとともに作業、言語についても療法士による訓練を実施した。<br>西播磨療育事業負担金　1,193,000円 |
| 放課後児童健全育成事業 | 報酬<br>職員手当等<br>共済費<br>報償費<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>使用料及び賃借料<br>備品購入費<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 97,291,026<br>31,948,805<br>12,317,411<br>20,000<br>1,153,675<br>3,865,954<br>740,839<br>5,540,959<br>1,153,128<br>28,160<br>20,647,000<br>174,706,957<br>(115,067,750) | 授業終了後、家庭で保育を受けることが出来ない小学校1～6年生を保育し、友人との遊びや運動を通じて児童の健全育成を図った。<br><br>年間延べ利用者数　4,915人（休園者除く）<br><br>・放課後児童支援員派遣委託<br>支援員不足に対応するため、人材派遣会社に有資格者の派遣を委託。令和7年度は2名派遣。<br><br>・人形劇開催<br>児童の健全育成の観点から、特に情緒的発達を促すことを目的に公立４園で各1回公演を行った。 |

＊　各施設の利用状況

| 施設名 | 年間利用人員 |
|---|---|
| 子育て支援センター | 9,511人 |

＊　国民年金　　(R8.3.31現在)

(1) 被保険者適用　　(単位：人)

| 第１号加入者 | 任意加入 | 第３号加入者 | 合計 | 保険料免除 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 適用者 | | | | 法定 | 申請・学生 | 合計 |
| 3,409 | 41 | 2,082 | 5,532 | 328 | 1,229 | 1,557 |

(2) 拠出制年金給付　　(単位：人)

| 区　分 | 老　齢 | 障害基礎 | 遺族基礎 | 寡　婦 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 受給権者数 | 8,938 | 135 | 18 | 4 | 9,095 |
| 裁定件数 | 100 | 11 | 6 | 0 | 117 |

(3) 無拠出年金給付　　(単位：人)

| 区　分 | 障害基礎 | 合　計 |
|---|---|---|
| 受給権者数 | 316 | 316 |
| 受給者数 | 311 | 311 |

＊　身体障害者(児)手帳の交付状況　　(R8.3.31現在)

(単位：人)

| 障害区分 | 視覚 | 聴覚 | 言語 | 肢体 | 内部 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 交付対象者 | 50 | 65 | 13 | 513 | 357 | 998 |

＊　身体障害者(児)手帳保持者〔障害程度別〕　　(R8.3.31現在)

(単位：人)

| 合計＼区分 | １級 | ２級 | ３級 | ４級 | ５級 | ６級 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 998 | 355 | 154 | 145 | 232 | 69 | 43 |

＊　生活保護　　(R8.3.31現在)

| 保護世帯数 | 保護人員 |
|---|---|
| 121世帯 | 146人 |

## 衛生費

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 水道基本料金減免事業（水道事業会計）） | 繰出金<br><br><br><br><br><br><br>計 | 17,277,655<br>(14,281,000)<br><br>41,510,239<br>(41,510,239)<br>58,787,894<br>(55,791,239) | 物価高騰に伴う経済対策として、公共機関を除く使用者を対象に上水道基本料金の減免を実施した。減免総額に対し、一般会計から水道事業会計への繰出を行った。<br><br>●減免期間　令和7年7月～7年9月検針分（3か月間）<br>●基本料金一部(改定分のみ)減免額　17,277,655円<br><br>●減免期間　令和8年2月～8年3月検針分（2か月間）<br>●基本料金減免額　41,510,239円 |
| 水道老朽管更新事業（水道事業会計） | 委託料 | 10,365,300 | 工事発注支援業務委託　3,752,100円<br>水道工事資材単価収集整理・発注図面等作成<br>都市計画道路揖保線上下水道管路実施設計委託　6,613,200円<br>都市計画道路に敷設する上水道管路の詳細設計 |
| 救急安心センター事業 | 負担金、補助及び交付金 | 983,000<br>(82,000) | 救急安心センター事業（＃７１１９）を実施するため、兵庫県と県内市町で運営委員会を設置、委員会へ負担金を支出する。<br><br>事業主体：県及び県内市町による協議体を設置<br>事業内容：24時間365日対応の電話相談事業、救急相談（緊急性の有無、応急手当の方法、受診手段等）、適切な医療機関の案内<br>実施方法：（株）イノミライズへ業務委託<br>開始時期：令和7年7月11日<br>相談件数：太子町　669人/県下　167,420人（0.4%）<br><br>※市町振興交付金　82,000円充当 |
| がん検診推進事業 | 報酬<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>計 | 50,736<br>2,565<br>58,785<br>319,551<br>238,040<br>669,677<br>(550,191) | 乳・子宮・大腸がん検診無料クーポン券を特定の年齢の人に送付し、受診率の向上を目指す事業。乳は40歳(補助事業)・42・44歳(町独自事業)、子宮は20歳(補助事業)・36・38・59歳(町独自事業)、令和7年度より新規追加した大腸は40・45・50歳（すべて町独自事業）。<br>年度途中にクーポン送付対象者を中心とした未受診者に対し受診勧奨した。<br><br>クーポン利用率　子宮頸がん　18.4%<br>乳がん　23.2%<br>大腸がん　10.1% |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 受験生等インフルエンザ予防接種助成事業 | 需用費<br>役務費<br>委託料<br>扶助費<br>計 | 1,936<br>73,624<br>378,000<br>30,000<br>483,560 | 受験生等（中3、高3相当）を対象にインフルエンザ予防接種費用の一部（1人1回　1,500円）を助成。<br>対象：744人　接種者数：272人 |
| 帯状疱疹予防接種助成事業 | 需用費<br>役務費<br>委託料<br>計 | 8,060<br>187,996<br>19,175,912<br>19,371,968<br>(302,000) | 帯状疱疹ワクチン予防接種を実施し、県内医療機関において895回分の定期予防接種を行った。また任意予防接種1,116回分の費用助成を行った。<br><br>生ワクチン（1回接種）<br>定期接種　108回<br>助成制度　60回<br>不活化ワクチン（2回接種）<br>定期接種　787回<br>助成制度　1,056回 |
| 妊産婦・乳幼児保健指導事業 | 報酬<br>報償費<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>備品購入費<br>扶助費<br>計 | 2,337,840<br>276,000<br>67,460<br>528,532<br>170,280<br>21,385,846<br>28,600<br>1,199,962<br>25,994,520<br>(19,405,181) | ○妊婦健診助成事業<br>妊婦健診費用に対する助成券を交付し、安心・安全な出産を支援した。<br>対象228人（14回分：1人あたり93,500円を上限で助成）<br>○未熟児養育医療費給付事業<br>入院が必要な未熟児に対して、入院費のうち保険適用後の自己負担額及び入院時食事療養費の自己負担額について給付した。<br>対象3人分<br>○乳幼児の各健診・相談<br>医師や歯科医師をはじめとする医療専門職により、対象児の月齢毎に毎月実施した。<br>乳児健診202人、乳児相談199人、<br>1歳6か月児健診248人、2歳児相談225人、<br>3歳児健診244人が受診した。<br>○産前産後サポート・産後ケア事業<br>産後の育児不安・育児負担の軽減及び孤立の防止を目的に実施した。<br>・産前産後サポート事業<br>まちの保健室：実施回数12回　参加延べ人数435人<br>ままるぽ　：実施回数12回　参加延べ人数67組<br>・産後ケア（医療機関等に委託）<br>通所型：延べ利用日数28日　実人数11人<br>訪問型：延べ利用日数49日　実人数20人<br>宿泊型：延べ利用日数20日　実人数6人 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 妊婦のための支援給付金 | 報酬<br>職員手当等<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>使用料及び賃借料<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 6,624,675<br>1,927,020<br>99,600<br>121,105<br>219,120<br>896,333<br>21,650,000<br>31,537,853<br>(29,525,000) | 全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできる環境を整えるため、妊婦のための支援給付金を支給し、伴走型相談支援（妊婦等包括相談事業）を実施した。<br>※出産・子育て応援給付金より制度移行。<br><br>妊婦のための支援給付金　20,200,000円<br>1回目　212人<br>2回目　192人<br>事務費　3,434,788円<br><br>妊婦等包括相談支援事業　6,453,065円<br>出産・子育て応援給付金　1,450,000円（経過措置） |
| 資源ごみ集団回収運動助成事業 | 負担金、補助及び交付金 | 1,493,650 | 交付実績：延べ145団体<br>（回収量）新聞　149,650 kg<br>雑誌　53,170 kg<br>段ボール　42,670 kg<br>布類　53,240 kg<br>合　計　298,730 kg<br>※アルミ缶（助成対象外）　3,156 kg |

＊　予防接種等実施状況

（単位：人）

| 区　分 | B型肝炎 | ヒブ | 小児用肺炎球菌 | 三種混合 | 四種混合 | 五種混合 | 不活化ポリオ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 受診者数 | 593 | 7 | 804 | 2 | 109 | 770 | 2 |

| 区　分 | 麻しん・風しん | BCG | 二種混合 | 水痘 | 日本脳炎 | 子宮頸がん予防 | ロタ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 受診者数 | 433 | 206 | 261 | 402 | 988 | 267 | 447 |

| 区　分 | 高齢者インフルエンザ | 高齢者肺炎球菌 | コロナ定期接種 | 帯状疱疹 | | 風しん追加対策 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 生ワクチン | 不活化ワクチン | 抗体検査 | 予防接種 |
| 受診者数 | 4,403 | 128 | 328 | 108 | 787 | 0 | 0 |

| 区　分 | 大人の風しん | | インフルエンザ助成事業 | | おたふくかぜ助成事業 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 抗体検査 | 予防接種 | 乳幼児（2回分） | 受験生等 | |
| 受診者数 | 3 | 22 | 1,193 | 272 | 167 |

＊　疾病予防事業

| 区分 | 基本健診 | がん検診 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 胃 | 乳 | 大腸 | 肺 | 前立腺 |
| 受診者数 | 2,815人 | 685人 | 488人 | 2,128人 | 2,296人 | 702人 |
| 受診率 | － | 6.1% | 8.1% | 18.8% | 20.3% | 20.2% |
| 対象者数 | － | 11,294人 | 5,996人 | 11,294人 | 11,294人 | 3,471人 |

| 区分 | がん検診 | | 骨粗しょう症検診 | 肝炎ウィルス検診 |
|---|---|---|---|---|
| | 子宮（頸） | 子宮（体） | | |
| 受診者数 | 695人 | 0人 | 125人 | 286人 |
| 受診率 | 10.0% | | － | － |
| 対象者数 | 6,979人 | | － | － |

〔兵庫県方式による推計対象者数の計算方法〕
推計対象数＝人口－（就業者数＋農林水産業従事者数）　※直近の国勢調査による

＊　健康相談

一般健康相談（まちの保健室）及びこころの健康相談

＊　献血実施状況

| 実施月日 | 6月12日 | 1月15日 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 受付数 | 35人 | 34人 | 69人 |
| 採血数 | 33人 | 30人 | 63人 |

＊　畜犬登録及び狂犬病予防接種状況

| 新規登録（予防注射を含む） | 125頭 |
|---|---|

| 予防注射 | 1,599頭 |
|---|---|

＊　保健師活動状況（訪問指導別件数）

| 区　分 | 件数 | 構成比 |
|---|---|---|
| 生活習慣病 | 88 | 14.1% |
| 心身障害 | 52 | 8.3% |
| 妊産婦 | 212 | 34.1% |
| 乳幼児 | 204 | 32.8% |
| 未熟児 | 10 | 1.6% |
| 新生児 | 37 | 5.9% |
| その他の母子 | 10 | 1.6% |
| その他 | 10 | 1.6% |
| 合　計 | 623 | 100.0% |

＊　乳幼児健診調査受診状況

| 区　分 | 乳児健診（３～４か月） | １歳６か月児健診 | ３歳児健診 |
|---|---|---|---|
| 受診者数 | 202人 | 248人 | 244人 |
| 受診率 | 97.1% | 98.0% | 96.4% |

＊　廃棄物処理状況

（単位：t）

| 種類/月 | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 普通ごみ | 616.94 | 650.90 | 624.16 | 660.96 | 602.72 | 638.75 |
| 粗大ごみ | 57.73 | 69.13 | 56.11 | 50.19 | 48.68 | 46.52 |
| 資源ごみ | 31.11 | 32.70 | 30.75 | 33.43 | 34.86 | 30.11 |
| その他 | 7.19 | 4.56 | 5.40 | 1.84 | 3.28 | 16.17 |
| 合計 | 712.97 | 757.29 | 716.42 | 746.42 | 689.54 | 731.55 |

| 種類/月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 普通ごみ | 645.13 | 603.82 | 694.21 | 594.08 | 511.45 | 621.96 | 7,465.08 |
| 粗大ごみ | 52.55 | 70.55 | 65.28 | 46.49 | 44.72 | 54.19 | 662.14 |
| 資源ごみ | 30.32 | 28.28 | 29.72 | 34.35 | 25.99 | 28.46 | 370.08 |
| その他 | 44.17 | 2.71 | 7.95 | 4.31 | 1.20 | 4.32 | 103.10 |
| 合計 | 772.17 | 705.36 | 797.16 | 679.23 | 583.36 | 708.93 | 8,600.40 |

## 農林水産業費

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 農業次世代人材投資事業 | 負担金、補助及び交付金 | 3,600,000<br>(3,600,000) | 農業従事者の高齢化が急速に進展する中で、次世代の農業を担う新規就農者に対し、就農直後の経営安定のための資金を交付し、農作物の作付面積拡大だけでなく、販売面でも支援を行った。<br>【対象者に年間150万円(夫婦型：225万円)、最長5年間但し、4年目から年間120万円(夫婦型：180万円)】<br><br>対象者は2名であり、令和4年度から夫婦型に変更のため、各180万円交付した。 |
| 多面的機能支払交付事業 | 負担金、補助及び交付金 | 15,038,058<br>(11,278,537) | 農業・農村地域の農地維持活動に係る支援を行うとともに、地域資源の適切な農地の保全管理を推進するための交付金。農業振興地域が対象。<br>（交付金の内訳：国費50%、県費25%、町費25%）<br><br>【農地維持支払交付金（18活動組織）】<br>農地の法面の草刈、水路の泥上げ等の保全活動の支援<br>6,759,200円<br>【資源向上支払交付金「共同」（15活動組織）】<br>水路、農道、ため池等の軽微な補修の支援<br>3,398,786円<br>【資源向上支払交付金「長寿命化」（9活動組織）】<br>水路、農道の補修・更新工事の支援<br>4,880,072円 |
| 西脇・広坂地区ほ場整備事業 | 負担金、補助及び交付金 | 1,051,354<br>(1,000,000) | 令和3年度から西脇・広坂地区（区域面積：38.6ｈａのうち太子町域分13ｈａ)のほ場整備事業が全4工区の県営事業として着工し、令和7年度に全4工区の工事が完了した。<br><br>【工事概要】<br>実施設計　A＝38.6ha<br>面積比　　姫路：太子＝66.3%：33.7%<br>【負担割合】<br>国：県：町＝62.5：27.5：10<br>【負担金】<br>事業費 31,197,471円×10%×33.7%＝1,051,354円 |
| 岩見構下地区ほ場整備事業 | 負担金、補助及び交付金 | 26,337,251<br>(19,752,937) | 平成29年度から岩見構下地区（区域面積22.2ha）のほ場整備が県営事業として新規採択を受け、平成30年度に第1工区の工事完了を皮切りに、令和3年度に最終の第4工区を完了した。令和5年度には、換地業務を行い、換地処分登記が完了した。令和7年度は令和6年度に引き続き、中心経営体(岩見の里営農組合)へ農地集積のための促進費を補助した。<br><br>【事業概要】<br>高生産性農地集積促進事業（中心経営体(岩見の里営農組合)に農地集積を促進させるための補助<br>【負担割合】<br>国：県：町：地元＝50：25：25：0<br>【補助金】<br>事業費 28,000,000円×25%＝6,584,314円(町負担分) |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 栗岡池耐震化整備事業 | 負担金、補助及び交付金 | 5,066,138<br>(4,500,000) | 令和5年度より県営事業として新規採択され、令和5年度、令和6年度で実施設計を行い、令和7年度～9年度において栗岡池の耐震化整備工事を実施する。<br><br>【事業概要】<br>栗岡池改修工事<br>【負担割合】<br>国：県：町＝55：34：11<br>（市町負担11％を姫路市0.71％・太子町10.29％で面積按分）<br>【負担金】<br>事業費49,255,800円×10.285％≒5,066,138円<br>（千円未満端数は太子町負担） |
| 地籍調査事業 | 報償費<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>使用料及び賃借料<br>備品購入費<br>負担金、補助及び交付金<br>公課費<br>計 | 227,500<br>41,520<br>253,448<br>92,885<br>6,688,000<br>666,600<br>306,900<br>70,000<br>5,000<br>8,351,853<br>(5,841,000) | 令和7年度は、下記の区域の一筆ごとの土地について、一筆地調査及び測量業務を行い、地籍の明確化を図った。<br>また、地籍調査事業の事務及び維持管理を円滑に遂行するための地籍調査支援システム（ソフト・ハード）の更新及び保守を実施した。<br><br>【実施区域】<br>・竹広③地区A=0.08k㎡（成果の閲覧）<br>・蓮常寺①地区A=0.04k㎡（一筆地調査・現地立会） |
| 住民参画型森林整備事業 | 負担金、補助及び交付金 | 1,276,000<br>(1,276,000) | 森林環境譲与税を活用した森林整備事業として,安全な通行の確保を目的に登山道の整備やナラ枯れによる危険木の伐採を実施した立岡山山林整備組合に対し、それぞれの整備に係る費用の支援を行った。<br><br>立岡山山林整備組合　1,276,000円 |

＊　水田作付面積

(1) 作物別転作面積

| 実施水田枚数 | 作　物　別　作　付　面　積 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 大　豆 | 地力増進 | 果　樹 | 花　木 | 野　菜 | 保全管理 | かい廃 |
| 4,907枚 | 1,253.0a | 2,157.0a | 908.1a | 140.6a | 4,001.8a | 14,777.0a | 178.0a |

(2) 水稲作付率等調べ

| | | | |
|---|---|---|---|
| 水田面積　A | 40,414.0a | 作付率(%)　C/A | 45.1% |
| 水稲作付目標面積　B | 18,000.0a | 作付達成率(%)　C/B | 101.2% |
| 水稲作付実施面積　C | 18,219.9a | | |

＊　水稲

(1) 作付面積

| | |
|---|---|
| 作付農家戸数 | 391戸 |
| 水田枚数 | 1,611枚 |
| 作付面積 | 18,219.9a |

(2) 米の出荷実績（単位：30kg袋）

| 種　別 | 出荷実績 |
|---|---|
| うるち米 | 1,281袋 |
| もち米 | 0袋 |

＊　麦作

| 種類別作付面積等 | 面　積 | 筆　数 | 作付農家戸数 |
|---|---|---|---|
| 小　麦 | 2,491.7a | 153筆 | 5戸 |

## 商工費

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 中小企業対策利子補給金 | 負担金、補助及び交付金 | 867,254 | 中小企業対策利子補給交付要綱に基づき、町内企業の発展と商工会の育成を目的とし、利子補給の支援を行った。<br><br>助成件数　49件<br>助成金額　867,254円 |
| 新商品開発事業 | 負担金、補助及び交付金 | 259,000 | 太子町の農産物、地域資源を活用した新商品の開発に対する補助を行い、新商品の販売やメニュー化に繋がった。<br><br>対象者数　4者 |
| 経営継続支援緊急対策利子補給金事業 | 負担金、補助及び交付金 | 5,255,793<br>(5,255,793) | 新型コロナウイルス感染症の影響により、国及び兵庫県の利子補給制度の対象となる融資を受けた町内事業者に対して、町が利子補給の追加支援を行った。<br><br>助成件数　118件<br>助成金額　5,255,793円 |
| あすかふるさとまつり開催事業 | 負担金、補助及び交付金 | 4,993,867<br>(4,993,867) | 太子町総合公園において令和7年11月3日に太子あすかふるさとまつりを開催した。<br>令和7年度は実行委員会において、JRふれあいフェアと同日に開催することとし、相互に交流することでまつりを盛り上げた。開催当日は、大きな事故やトラブル等もなく、町内外問わず約9,000人の方が来場され、特産品の販売等による町のPR及び交流人口の増加といった成果が得られた。 |
| 消費者行政事業 | 報酬<br>職員手当等<br>共済費<br>報償費<br>旅費<br>需用費<br>備品購入費<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 1,987,707<br>756,297<br>482,574<br>120,000<br>91,140<br>528,618<br>207,900<br>177,414<br>4,351,650<br>(2,523,900) | 地方消費者行政推進交付金を活用し、消費者トラブルの未然防止に取り組んだ。<br>消費生活相談は、令和6年度より「太子町消費生活センター」へ名称変更し、相談日を毎週月・水・木・金曜日の週4日へ拡充し、消費生活相談員による充実した相談対応を実施した。（令和7年度年間相談件数：395件）<br>また、町内の小・中学校を対象にインターネットトラブルに関するSNS講演会を開催した。さらに、年々増加する消費者トラブルの未然防止のため、啓発リーフレットを作成し、20歳のつどい及び小・中・高等学校で配布した。加えて、出前講座などの啓発活動で使用するパンフレット・物品等を購入した。 |

## 土木費

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 公共事業急傾斜地崩壊対策事業 | 負担金、補助及び交付金 | 12,300,000<br>(10,800,000) | 急傾斜地崩壊対策工事（丹生山）　12,300,000円<br>工事・台帳整備 |
| 橋梁長寿命化修繕事業 | 委託料<br>工事請負費<br>計 | 380,587,146<br>39,610,400<br>420,197,546<br>(383,895,000) | 橋りょう積算業務委託　2,640,000円<br>道路橋補修工事の積算業務<br>橋りょう工事管理業務委託　3,623,400円<br>福地村中南北線道路改良工事の工事監理<br>中道跨線橋歩道橋補修工事の工事監理　【繰越事業】<br>設計支援業務委託　990,000円<br>撤去設計支援、設計協議<br>中道跨線橋修繕工事委託　342,313,746円<br>中道跨線橋JR上空部の補修工事<br>塗替え塗装・ひび割れ充填・断面修復等<br>長金陸橋撤去設計業務委託【繰越事業】　31,020,000円<br>撤去設計（上・下部工、階段、仮土留工）、ボーリング調査<br>長金陸橋撤去設計業務委託（その２）　12,870,000円<br>撤去設計（土留工、水路付替え、電気設備）、通学路設計<br>中道跨線橋修繕工事　【繰越事業】　39,610,400円<br>中道跨線橋歩道橋N=6径間、橋梁塗装工A=470㎡　他 |
| 道路維持事業 | 委託料<br>工事請負費<br>計 | 28,540,400<br>49,188,330<br>77,728,730 | はち駆除委託　44,000円<br>害虫駆除　1式<br>林田川堤防線外除草作業委託　2,334,000円<br>林田川占用箇所除草A=17,400㎡、街路除草A=3,400㎡(1,150㎡×3回)<br>（沖代線、林田川線、立岡山線、丸山線、斑鳩寺線、原勝原線、県道門前鵤線）<br>道路植栽管理業務委託　9,692,100円<br>剪定　高木N=146本、中木A=340㎡<br>剪定　低木A=30㎡、除草A=3,800㎡<br>雑木積込運搬処分N=1式、防草シート設置工A=96㎡<br>大津茂川左岸堤防線外除草作業委託　7,725,300円<br>除草(飛び石防護無)A=19,000㎡、除草(飛び石防護有)A=2,800㎡<br>発注者支援業務委託　4,648,600円<br>積算支援業務・工事監理支援業務<br>太子・竜野バイパス側道伐採業務委託　957,000円<br>伐採・処理　1式<br>舗装修繕計画策定業務委託　1,925,000円<br>令和2年度に策定した町道29㎞の舗装修繕計画を令和6年度実施の路面性状調査結果を基に計画を見直すもの |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 道路維持事業<br>（つづき） | | | 揖保線横断管内部調査業務委託　330,000円<br>道路横断管内部のカメラ調査 管渠長17.8～18.6m N=5本<br>調査報告書作成1式<br>東出沼田線外1路線暗渠内部調査業務委託　385,000円<br>道路暗渠内部のカメラ調査 調査延長L=95m、調査報告書作成1式<br>道路橋架け替え設計業務委託　499,400円<br>道路橋架け替え工事にかかる設計業務 道路橋架け替え設計1式<br>町道維持補修工事　49,188,330円<br>①太子線側溝修繕工事　2,693,900円<br>自由勾配側溝L=17.2m、現場打側溝L=2.4m<br>②揖保線舗装修繕工事　17,818,900円<br>舗装打換え工A=928㎡、プレキャスト街渠更新L=8m<br>プレキャスト街渠桝更新N=1基、現場打L型街渠更新L=2.0m<br>安定処理工A=605㎡<br>③原勝原線舗装修繕工事　9,524,900円<br>切削オーバーレイ工A=1400㎡、区画線実線15cmL=470m、<br>実線20cmL=250m、矢印記号文字L=88m<br>④立岡村中南北線側溝修繕工事　1,086,800円<br>舗装工A=13㎡、鉄筋コンクリート台付管工L=5.0m、集水桝N=1基<br>⑤馬場鵤線側溝整備工事　1,200,830円<br>側溝工L=38m、コンクリート工V=2.0㎥、側溝清掃工L=78.0m<br>⑥北ノ町坊主山線道路改良工事　5,308,600円<br>ボックスカルバートL=2.0m、自由勾配側溝L=1.0m、集水桝N=1.0<br>⑦福地村中南北線道路改良工事　8,804,400円<br>プレキャストU型水路L=8.0m、現場打U型水路1式、<br>嵩上げ工N=2箇所<br>⑧東出沼田線暗渠修繕工事　2,750,000円<br>床版打換えA=17㎡ |
| 網干線外道路整備事業（国庫補助事業） | 工事請負費<br>補償、補填及び賠償金<br>計 | 77,358,600<br>1,829,300<br>79,187,900<br>(56,029,000) | 網干線外1路線道路改良工事（その２）　54,641,400円<br>路床安定処理工A=1,910㎡、縁石工L=488m、舗装工A=1,610㎡<br>【繰越事業】<br>網干線外1路線道路改良工事（その３）　18,927,700円<br>舗装工A=2,190㎡、区画線工L=667m　他<br>網干線外1路線道路改良工事（その４）　3,789,500円<br>舗装工A=159㎡、区画線工L=76m<br>物件補償費　【繰越事業】　1,829,300円<br>網干線道路改良工事に伴う物件補償費の検証業務委託 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 空き家活用支援事業 | 需用費 | 60,390 | 空き家啓発チラシ（印刷製本）　60,390円 |
| | 委託料 | 50,000 | 空き家対策支援事業委託　50,000円 |
| | 負担金、補助及び交付金 | 11,664,000 | 近年、町内で急増する空き家の対策の一環として、NPO法人空き家相談センターに委託して、1回の個別相談会を実施した。 |
| | 計 | 11,774,390 | |
| | | (6,498,000) | 危険空き家除却費補助金　2,664,000円<br>空き家の建っている敷地の利活用を促進し、良好な生活環境を保全するため、老朽危険空き家の除却費用の一部を補助した。（国：1/2、県：1/4）<br>補助件数：2件（東南・沼田）<br><br>空き家活用支援事業補助金　9,000,000円<br>空き家の利活用を促進し、良好な生活環境を保全するため、空き家改修費用の一部を補助した。（県定額補助）<br>補助件数：4件（岩見構・糸井・鵤・竹広） |
| 沖代・米田地区産業用地等開発事業 | 負担金、補助及び交付金 | 6,446,000 | まちづくり活動助成金（沖代・米田）　6,446,000円 |
| | | (6,446,000) | 沖代・米田地区の土地利用の更なる推進に向けて、事業化検討パートナー（民間開発事業者）とともに、実現可能な事業構想（事業モデル）を検討し、それらを加速化させ、更には、実際に開発事業を担う民間開発事業者を募集・決定するため、それらの業務一式を実施する都市計画コンサルタント会社と沖代・米田地区が業務委託契約を締結し、その委託料に補填するため、まちづくり活動助成金による支援を実施した。（3,223千円×2地区） |
| 下水道整備・維持管理事業（下水道事業会計） | 委託料 | 10,616,100 | 下水道工事に伴う工事発注支援業務委託　2,260,500円<br>下水道工事資材単価収集整理・発注図面等作成<br>都市計画道路揖保線上下水道管路実施設計委託　8,355,600円<br>都市計画道路に敷設する下水道管路の詳細設計 |
| | 工事請負費 | 26,516,090 | 公共ます等設置工事　31件　15,271,890円<br>公共ますφ200、取付管、舗装本復旧 |
| | 計 | 37,132,190 | |
| | | (33,595,100) | マンホール蓋更新工事　7,805,600円<br>計9箇所<br>マンホールポンプ更新工事　3,438,600円<br>計3箇所 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 流域下水道事業（下水道事業会計） | 負担金、補助及び交付金 | 379,807,688<br>(49,400,000) | 揖保川流域下水道建設負担金　49,522,453円<br>・一般分　44,941,706円<br>・前処理場分　4,580,747円<br>兵庫西流域下水汚泥処理委託事業負担金(前年度以前)<br>4,992,303円<br>・一般分　4,393,227円<br>・前処理場分　599,076円<br>兵庫西流域下水汚泥処理委託事業負担金(現年度)<br>53,932円<br>・一般分　47,460円<br>・前処理場分　6,472円<br>揖保川流域下水道事業維持管理負担金（税込）　322,444,000円<br>・一般分　319,759,000円<br>・前処理場分　2,685,000円<br>兵庫西流域下水汚泥処理委託事業負担金(汚泥焼却)（税込）<br>・前処理場分　2,795,000円 |
| 雨水幹線整備事業（下水道事業会計） | 委託料<br>賃借料<br>工事請負費<br>補償費<br>計 | 21,932,900<br>1,188,000<br>336,338,922<br>612,117<br>360,071,939<br>(353,714,000) | 雨水1.4号幹線整備工事に係る現場技術業務委託<br>現地調査、現場管理、資料作成　21,932,900円<br>雨水1.4号幹線整備工事に係る駐車場一時賃貸借<br>期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日　1,188,000円<br>雨水1.4号幹線整備工事　336,338,922円<br>上部解放型シールド工、L=146.3m<br>開削工、L=17.9m<br>※決算額は、前年度までの部分払い等を除く<br>雨水1.4号幹線整備に伴う水道施設の仮移転補償<br>612,117円 |
| 体験学習施設運営事業 | 委託料 | 3,378,400 | 総合公園体験学習施設運営業務委託　1,900,000円<br>地域コミュニティの交流拠点として健康づくり、憩いの場となるスペースで活動する団体を取りまとめる業務と併せて、イベント等の情報発信を行い、利用者が楽しく過ごせる環境の創出を行った。<br>・企画・コンサルティング・マネジメント料<br>・常駐スタッフ人件費<br>・こうえんだより制作料<br>・ホームページおよびSNS・連携にかかる費用　等<br>総合公園体験学習施設清掃管理業務委託　1,478,400円<br>総合公園体験学習施設、町民グラウンド西側トイレ等 |

＊　都市計画行政

(1)　都市計画基礎調査

農地転用状況調査、新築状況調査、土地課税データ、建物課税データ

(2)　土地利用適正化対策

国土利用計画法による届出　　5件

(3)　都市計画審議会の開催　　2回

＊　建築確認申請受理件数　　175件

＊　開発行為関係事務

| 法　規 | 条項 | 申請件数 | 開発行為の内容 |
|---|---|---|---|
| 都市計画法 | 29条 | 5件 | 開発許可 |
| | 32条 | 9件 | 開発事前協議 |
| | 43条 | 14件 | 建築許可 |
| | 53条 | 0件 | 都市計画道路計画区域内の建築承認 |
| 建築基準法 | 42条 | 7件 | 道路位置指定 |
| | 48条 | 0件 | 公聴会開催伺 |
| | 88条 | 0件 | 工作物・昇降機の確認 |
| 都計法施行規則 | 60条 | 8件 | 開発許可不要証明 |

## 消防費

| 事　業　名 | 事業費（計のうち特定財源）区分 | 事業費（計のうち特定財源）金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 常備消防事業 | 負担金、補助及び交付金<br>計 | 411,861,699<br>411,861,699 | 消防広域化により初動体制の強化、指揮命令系統の統一による効果的な部隊運用が可能となり、より確実に住民の生命・財産を守っている。 |
| 消防ポンプ自動車・指令車等購入事業 | 役務費<br>備品購入費<br>公課費<br>計 | 67,490<br>55,873,334<br>72,200<br>56,013,024<br>(55,800,000) | 20年以上使用し老朽化した消防団のポンプ自動車2台と指令車1台を更新した。<br>ポンプ自動車については、平成29年の道交法改正以降に運転免許証を取得した団員は、現状の3.5トン以上のポンプ車が運転できず、将来的に消防団活動に支障をきたす恐れがあること並びに令和6年9月26日付消防地第567号「消防団員の準中型免許の取得促進等について」において、ポンプ自動車の更新機会にあわせて3.5トン未満の車両の活用を積極的に検討することとされていることから、3.5トン未満の車両を選定した。<br>令和6年度に第三・第四機動分団へ、令和7年度に第一・第二機動分団へ納車し、AT限定普通自動車免許を保有する多くの若年団員も運転可能となった。<br>また、指令車については、非常用電源として電力供給が可能になるPHEV車を選定し、消防団員の災害対応力及び地域防災力の向上を図った。<br>加えて、車両の更新に合わせて老朽化した小型ポンプを更新した。ポンプ自動車の小型化より小型ポンプの積載が困難になったことから、（公財）日本消防協会の消防車両無償交付事業により入手した資機材搬送車で搬送することとし、大規模災害時における災害対応力の強化を図った。 |
| 防災倉庫整備事業 | 委託料 | 5,487,347<br>(5,400,000) | 石海小学校グラウンド内に防災備蓄倉庫を整備し、避難所開設用物資を当該倉庫へ格納することで、災害時の迅速な避難所立ち上げ及び発災初期の独立した避難所の運営を目的として、工事を行った。<br>【石海海小学校屋外運動場トイレ等整備工事】<br>5,487,347円 |

＊　消防行事（本部主催分：令和7年4月～令和8年3月）

| 年月日 | 行　事　名 | 場　所 | 内　容 |
|---|---|---|---|
| 4月3日 | 第１回役員会 | 役場 | 第1回分団長会、事業計画等 |
| 4月10日 | 第１回分団長会 | 役場 | 事業計画、辞令交付等 |
| 4月13日 | 新入団員新分団長研修会 | 太子消防署 | 礼式・資機材等操作訓練 |
| 5月18日 | 太子町消防操法大会合同練習 | あすかホール北駐車場 | 操法大会出動隊による合同練習 |
| 5月22日 | 火災出動 | 田中 | 建物火災(住宅) |
| 6月16日 | 太子町消防操法大会役割説明会 | 役場 | 操法大会運営での役割説明 |
| 6月21日 | 太子町消防操法大会前日準備 | 多目的広場 | 操法大会の前日準備 |
| 6月22日 | 太子町消防操法大会 | 多目的広場 | 操法大会 |
| 6月27日 | 火災出動 | 太子苑 | 建物火災(住宅) |
| 9月7日 | 普通救命講習 | 役場 | 心肺蘇生法等 |
| 9月12日、13日 | 火災出動 | 鵤 | 建物火災(住宅) |
| 10月26日 | 太子町防災訓練(参考：企画政策課主催) | 太田西地区 | 初期消火訓練等※雨天により縮小開催（自治会訓練のみ実施） |
| 11月3日 | あすかふるさとまつり | 丸尾建築総合公園 | 団員加入促進等 |
| 11月6日 | 第２回役員会 | 役場 | 第２回分団長会、年末特別警戒等 |
| 11月9日～15日 | 秋の全国火災予防運動 | 町内 | 火災予防啓発 |
| 11月9日 | 車両パレード、啓発活動 | 町内 | 火災予防啓発 |
| 11月14日 | 第２回分団長会 | 役場 | 年末特別警戒、出初式等 |
| 11月16日 | 訓練礼式 | 町民グラウンド | 礼式の訓練 |
| 12月28日～31日 | 年末特別警戒 | 町内 | 火災予防警戒 |
| 12月29日 | 年末特別警戒激励会 | 役場 | 激励、警戒用物資の支給 |
| 1月10日 | 太子町消防出初式前日準備 | 町民グラウンド | 出初式の前日準備 |
| 1月11日 | 太子町消防出初式 | 町民グラウンド | 表彰 |
| 1月15日 | 文化財防火訓練事前説明会 | 太子消防署 | 訓練説明 |
| 1月25日 | 文化財防火訓練 | 斑鳩寺 | 消防署・消防団・自治会合同消火訓練 |
| 2月5日 | 第３回役員会 | 役場 | 第３回分団長会 |
| 2月20日 | 第３回分団長会 | 役場 | 活動報告等 |
| 2月20日 | 林野火災訓練事前説明会 | 太子消防署 | 訓練説明 |
| 3月1日 | 林野火災訓練 | 檀特山 | 消火訓練 |

## 教育費

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| スクールサポートスタッフ配置事業 | 報酬<br>職員手当等<br>共済費<br>旅費<br>計 | 7,667,345<br>2,245,346<br>432,073<br>136,647<br>10,481,411<br>(1,367,760) | 学校では、頻繁に保護者や地域、関係機関等からの電話や来客及び業者対応の必要が生じるが、スクールサポートスタッフが代わりにその対応にあたることで、教職員が職務に専念できるようになっている。<br>また、学級担任の負担となっていた配付物や宿題プリントの印刷・仕分け業務が効率化され、授業準備や児童生徒へのきめ細かな対応に充てる時間が確保され、教職員の働き方改革を推進する上で高い効果が得られた。<br><br>龍田小学校 1人　斑鳩小学校 1人　太田小学校 2人<br>石海小学校 1人　太子西中学校 1人　太子東中学校 1人<br>合計7人 |
| 大阪・関西万博子ども招待プロジェクト事業 | 負担金、補助及び交付金 | 10,058,433<br>(1,724,000) | 大阪・関西万博子ども招待プロジェクト事業により、町内の小学校4～6年生及び中学校1～3年生が大阪・関西万博を訪問し、世界160か国を超える国々や国際機関が発信する先端技術、環境・エネルギー分野の取組、多様な文化や価値観に直接触れる機会を得ることができた。<br>本事業では、各学校のバス借上料や高速道路通行料金を補助することで、児童生徒が安全かつ円滑に万博会場を訪問できる環境を整備した。<br>児童生徒にとっては、未来社会を支える最先端の技術やサービスを体験的に学ぶことで、国際理解や科学技術への関心を深めるとともに、将来の進路や職業観の形成につながる貴重な学習機会となった。また、多様な国や地域の展示に触れることで視野を広げ、将来に向けた夢や希望を育む契機となった。<br>【参加人数】<br>龍田小学校　60人　斑鳩小学校　210人<br>太田小学校　447人　石海小学校　210人<br>太子西中学校　475人<br>太子東中学校　322人<br>合計　1,724人<br>※太子東中学校は1･2年生のみ |
| 学校施設トイレ改修事業 | 工事請負費 | 78,100,000<br>(72,382,000) | 洋式化率が特に低かった太子西中学校のトイレについて、衛生環境の改善を目的とし、令和5年度にトイレ洋式化を主体とした改修工事の実施設計、令和6年度に2か年事業の1年目として、普通教室が配置されている南校舎のトイレ改修工事を実施した。<br>令和7年度は、2か年事業の2年目として特別教室が配置されている北校舎とプール棟のトイレ改修工事を実施し、衛生面の環境改善を行った。<br>（令和7年度末時点の便器数ベースで、6校の洋式化率は82.8%） |
| 学校教育ＩＣＴ環境充実事業 | 報償費<br>需用費<br>役務費<br>委託料<br>使用料及び賃借料<br>工事請負費<br>備品購入費<br>計 | 51,700<br>3,471,215<br>3,361,029<br>20,879,815<br>43,125,016<br>4,932,565<br>173,940,250<br>249,761,590<br>(116,545,000) | 令和3年2月に導入した1人1台端末が、耐用年数が5年程度であること、自然故障をはじめ端末の不具合の発生や破損が増加していることなどの理由から更新を行った。<br>また、龍田小学校、斑鳩小学校、太子西中学校及び太子東中学校の屋内運動場等に無線ネットワーク（Wi-Fi）を整備し、屋内運動場においても端末を利用できるようになった。<br>さらに、国の新しい地方経済・生活環境創生交付金を活用し、教職員が使用する校務支援システムのクラウド化とともに、機能のバージョンアップを行い、業務継続性の向上のほか、利便性の向上による校務の負担軽減を図った。 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 外国語指導事業 | 委託料 | 14,652,000 | 令和6年度にALTを1名増員し、3名体制とした。太子西中学校、太子東中学校に加え、太田小学校を拠点とし、外国語の授業以外の時間での交流に重点を置いた取組を推進した。<br>これにより、ALTが学校生活全体をとおして児童生徒に接する機会が増えたため、日常的に英語に触れたり、異文化に触れることができ、英語に対する興味・関心を一層向上させることに繋がった。令和7年度には、夏休みに小学生を対象とした英語教室を実施し、多くの児童が参加した。 |
| 公共施設予約管理システム更新事業 | 委託料 | 1,824,075<br>(912,000) | 令和7年9月末で終了する旧システムの更新に合わせ、オンラインで施設予約申請ができる「公共施設予約管理システム」に更新し、令和7年10月1日より予約受付開始。新たにキャッシュレス決済も導入し、金銭収受不要のワンストップによる施設予約により、利用者の利便性向上と窓口業務の効率化を図った。<br><br>【対象施設】地域交流館、町民体育館、陸上競技場、テニスコート、町民グラウンド、太田公園グラウンド、体験学習施設、文化会館（休館中）<br>【オンライン予約件数】1,573件/7,800件<br>【オンライン決済件数】519件/1,573件 |
| 公民館学習講座事業 | 報償費<br>需用費<br>役務費<br>使用料及び賃借料<br>計 | 928,500<br>176,162<br>36,370<br>88,000<br>1,229,032<br>(971,500) | ・公民館主催事業<br>公民館合計：2,599人(龍田：203人　斑鳩：409人　太田：891人　石海：1,096人)<br>「太子の里かるた大会」<br>参加者数：81人<br><br>・たちばな大学<br>専門講座(8講座)・クラブ活動(2クラブ)を実施した。<br>【一般教養講座】<br>文化会館大規模改修工事に伴い実施なし。<br>【専門講座】　講座登録者数：延べ159人<br>【クラブ活動】　講座登録者数：32人<br><br>・公民館学習発表会<br>文化会館大規模改修工事に伴い実施なし。展示部門については、代替として各公民館において、活動団体作品の館内展示を実施した。 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　業　効　果　等 |
|---|---|---|---|
| 地域と学校の連携・協働体制構築事業（青少年育成助成事業含む） | 報償費<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>使用料及び賃借料<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 1,098,462<br>7,440<br>751,674<br>267,866<br>226,200<br>5,253,853<br>7,605,495<br>(1,164,907) | ・あそびっ子教室、ジュニアリーダー養成講座<br>1,615,589円<br>【あそびっ子教室】<br>町内小学1年生～6年生までを対象に参加者を募集している。手編みやパッチワーク、スポーツチャンバラ等体験活動や交流活動を年間8回実施した。（延べ参加者数:120人）<br>【ジュニアリーダー養成講座】<br>町内小学4年生～6年生までを対象に参加者を募集し、泊キャンプを始めとした様々な体験活動を実施した。野外での活動や班行動を通して、集団行動や協調性等を育むことができた。（年間8回開催延べ参加者数：170人）<br><br>・「20歳のつどい」736,053円<br>令和8年1月12日(月・祝）に成人年齢の18才ではなく、「20歳のつどい」として開催した。運営委員は11名の委員が集まった。委員会は8月から当日まで計7回の活動であった。アトラクションでは、スライド上映及び写真撮影を実施した。<br><br>・子ども会活動　467,138円<br>オセロ大会・アジャタ交流会・将棋大会・ドッジボール大会を実施した。また、モデル地区への事業補助を行った。<br>・青少年育成協議会　1,632,715円<br>各団体への補助により、青少年の健全育成を推進した。また、夏休み中の青色回転灯パトロールについては、各地区会長・実行委員長・小中学校教職員とPTA及び事務局で実施した。<br>・揖龍少年育成センター　3,154,000円<br>青少年の健全育成のため、育成活動、補導活動、環境浄化活動、啓発活動等を実施している。（たつの市、太子町で運営） |
| 人権啓発事業 | 報償費<br>旅費<br>需用費<br>役務費<br>使用料及び賃借料<br>備品購入費<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 379,600<br>19,360<br>1,140,016<br>3,400<br>198,930<br>734,250<br>2,238,015<br>4,713,571<br>(265,000) | ・地域に学ぶ体験学習事業である「ふれあい教室」は、参加者40人で年間15回開催し、様々な体験活動において、異学年の児童や地域の方々と交流することができた。また、ふれあい盆踊りを開催し、隣保館を中心としたコミュニティの形成を推進することができた。閉級式では、児童一人一人が自分の頑張りを皆の前で発表することができ、成長を感じることができた。延べ参加人数492人<br><br>・8月の推進強調月間中、募集した人権標語やポスターの優秀作品を各公民館や役場1階にて掲示し、多くの住民に見ていただくことで人権意識を高める活動となった。また、それらを人権啓発カレンダーにし全戸配付することで、さらなる啓発につながった。総会や記念大会での講演会では、地域のつながりや共生社会をテーマとした講師を招聘し、地域に根差した人権課題について、各種団体の代表や町民へ啓発を行うことができた。<br><br>・学校園所における人権教育実践発表会は、優れた教育実践を多くの参加者に見ていただくことができた。分科会では、提案レポートを中心に意見交流し、学校教育・社会教育ともに取組や課題を共有することができた。アンケートには、人権教育推進の大切さについて、多くの意見が寄せられた。 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 文化財保護事業 | 報酬<br>需用費<br>委託料<br>使用料及び賃借料<br>計 | 2,688,730<br>88,427<br>1,161,369<br>1,558,370<br>5,496,896<br>(2,717,801) | ・町事業に伴う石海中部地区のほ場整備に先立つ分布・試掘調査及び民間開発事業に伴う沖代遺跡ほか計7ヶ所の試掘・確認調査の埋蔵文化財調査を実施した。<br>遺跡発掘調査作業委託料　203,446円<br>遺跡確認調査測量委託料　957,923円 |
| 文化会館・歴史資料館大規模改修事業 | 文化会館<br>委託料<br>工事請負費<br>歴史資料館<br>委託料<br>工事請負費<br>計 | <br>8,910,000<br>51,491,556<br><br>990,000<br>13,449,238<br>74,840,794<br>(74,840,000) | 文化会館及び歴史資料館の建物維持改修工事を、令和7・8年度で実施する。館内は、特定天井の耐震化や空調、照明、トイレ等の設備更新、館外は外壁改修や屋根・屋上の補修を行う。また脱炭素化・省エネ化を推進するため、太陽光パネルを設置し、空調熱源にガスを採用する。さらに、文化会館南側の閉鎖している出入口について、身障者用駐車スペースを設置する。<br>令和7年6月に施工事業者と契約、7月に工事監理事業者と契約し、8月より工事に着手。令和7年度は仮設工事及び外壁改修、屋上防水等を行っている。令和7年度末時点の実施出来高は20.2%（支払いは、完了済の項目（細目単位）のみを出来高計上する取り決めのため約6%。）。 |
| 歴史資料館企画展示事業 | 需用費 | 56,100 | 石海地区荘園調査に着手し、幹線水路の踏査を開始した。その成果の一部を歴史講座にて普及した。<br>歴史資料館の大規模改修に伴う臨時休館のため、展示事業を行うことができなかったが、工事業者と日程調整を行いながら、インターンシップ等の実習・研修の受け入れを積極的に行い、延べ178名の方に歴史資料館の展示室等を制限付きで利用していただくことができた。 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 陸上競技場等整備事業 | 役務費 | 99,424 | 【陸上競技場公認更新に係る検定員派遣費用】<br>検定派遣費用（日本陸上競技連盟検定員　3名）<br>合計　99,424円<br>公認料（4種新設）55,000円<br>日当（課税）　15,000円<br>宿泊費　12,424円<br>作業手当　17,000円 |
| | | 148,516 | 【円盤・ハンマー投げ撤去費】<br>合計　148,516円<br>収集運搬費･解体撤去費用　148,516円 |
| | 工事請負費 | 222,856,700<br>(222,856,000) | 【陸上競技場4種公認更新工事】<br>太子町総合公園陸上競技場は、日本陸上競技連盟の第4種公認検定を令和8年3月8日（日）に実施し、同年の年3月18日に「公認証」が届き正式に公認された。<br>　経年劣化による舗装の摩耗や施設の損傷が著しい陸上競技場の全面改修を行うとともに、老朽化や不足が著しい競技用備品等の整備を一体的に実施したことで、使用者の怪我を防止し、公認競技場としての機能が回復した。<br>　また、メインスタンドトイレ、音響設備も更新し、使用者の利便性が高まった。<br>有効期間：5年間<br>（令和8年3月30日～令和13年3月29日まで） |
| | 備品購入費 | 14,673,340<br>(14,673,340) | 【陸上競技場】<br>合計：14,673,340円<br>・投てき種目物品　676,280円<br>・走種目物品　724,790円<br>・超音波風速計　1,120,900円<br>・跳躍種目物品　328,900円<br>・共通種目物品　604,670円<br>・円盤・ハンマー投げ　11,217,800円 |
| | 計 | 237,777,980<br>(237,529,340) | |
| 体育器具更新事業 | 備品購入費 | 374,440 | 　町民体育館の体育器具を更新することで、地域住民がより安全・安心な環境でスポーツ等を楽しめる環境を整備した。<br><br>【体育館】<br>合計：374,440円<br>・ベンチプレスベンチ　1台　36,960円<br>・トレーニングミラー　2台　276,650円<br>・フリーウェイト場保護マット　1式　60,830円 |

| 事　業　名 | 事　業　費<br>（計のうち特定財源）<br>区分 | 金額（円） | 事　　業　　効　　果　　等 |
|---|---|---|---|
| 学校給食支援事業 | 需用費<br>委託料<br>計 | 184,418,377<br>18,826,649<br>203,245,026<br>(195,697,382) | 物価高騰等により給食材料費の値上げが続いている中、安全で安心な学校給食の維持のため、令和7年4月に学校給食費の改定を実施し、学校給食摂取基準を満たし、栄養バランスや量を保った学校給食の提供を行った。<br>また、学校給食費の一部を公費により負担することで、保護者の経済的な負担の軽減を図った。<br>（需用費）　賄材料費<br>（委託料）　炊飯加工委託料 |
| 給食センター管理運営事業 | 需用費<br>役務費<br>委託料<br>使用料及び賃借料<br>備品購入費<br>負担金、補助及び交付金<br>計 | 29,450,599<br>509,033<br>108,885,461<br>3,427,248<br>149,600<br>35,500<br>142,457,441<br>(34,500) | 【需用費】<br>給食調理の熱源となる蒸気式ボイラーの消耗品や、外気処理空気調和機専用のフィルター等の施設消耗品等を購入し、施設全体の衛生環境維持のための管理を行った。<br>（需用費の一部）<br>・消耗品費　ボイラー用　塩、清缶剤、外気処理空気調和機用フィルター等の購入　外<br>・燃料費　　ガス代<br>・光熱水費　電気代、上下水道代<br><br>【委託料】<br>給食調理業務や施設維持管理といった専門的な業務を委託し、より安全安心な給食の提供を行った。<br>（委託内容の一部）<br>・調理業務等委託<br>・ボイラー保守点検委託<br>・厨房設備点検委託　外 |
| 旧学校給食共同調理センター解体事業 | 工事請負費 | 43,780,000 | 【工事請負費】<br>令和3年8月に用途を廃止した旧学校給食共同調理センターの解体・撤去工事を実施した。老朽化した建物を解体したことで、倒壊リスクや防犯上の課題を解消し、周辺地域における安全・安心な生活環境の確保を図った。 |

＊　家庭教育学級関係事業

| 校　園　名 | 西中学校 | 東中学校 | 龍田幼・小学校 | 斑鳩小学校 | 太田小学校 | 石海小学校 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 参加者数(人) | 19 | 8 | 0 | 10 | 33 | 9 |

| 校　園　名 | 斑鳩幼稚園 | 太田幼稚園 | 石海幼稚園 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 参加者数(人) | 11 | 15 | 10 | 115 |

※　幼稚園・小学校・中学校の保護者が集まり、各校園で月1回程度の学習会を自主運営している。人権学習会(研修)・福祉体験を必修としている。

＊　公民館利用状況

| 区分＼公民館名 | | 役場等 | 斑鳩 | 石海 | 太田 | 龍田 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 主催事業 | 件数 | 42件 | 39件 | 104件 | 65件 | 21件 | 271件 |
| | 人員 | 776人 | 409人 | 1,096人 | 891人 | 203人 | 3,375人 |
| 貸館事業 | 件数 | | 453件 | 858件 | 620件 | 676件 | 2,607件 |
| | 人員 | | 3,458人 | 6,672人 | 6,141人 | 6,036人 | 22,307人 |

＊　青少年育成関係事業

| 月　日 | 事　業　名 | 主催 | 会　場 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 6月14日 | 子連協総会 | 子ども会連絡協議会 | 斑鳩小学校 | 33人 |
| 7月～8月 | 青少協夏季夜間巡回補導 | 青少年育成協議会 | 町内 | 21人 |
| 8月23日 | 子連協オセロ大会 | 子ども会連絡協議会 | 太田小学校 | 36人 |
| 11月2日 | 子連協アジャタ交流会 | 子ども会連絡協議会 | 町民体育館 | 26人 |
| 11月29日 | 子連協将棋大会 | 子ども会連絡協議会 | 石海小学校 | 21人 |
| 2月21日 | 子連協ドッジボール大会 | 子ども会連絡協議会 | 町民体育館 | 253人 |

＊　人権教育

(1) 地域に学ぶ体験学習

| 事　業　名 | 対象者 | 対象人員 | 会　場 | 開催回数 |
|---|---|---|---|---|
| ふれあい教室 | 小学生 | 40人 | 南総合センター | 15回 |

(2) 啓発事業　（「人権文化をすすめる町民運動」期間　8.1～8.31）

| 月　日 | 事　業　名 | 対象者 | 会　場 | 参加者 |
|---|---|---|---|---|
| 8月3日 | 人権文化をすすめる町民運動記念講演会 | 町民 | 龍田小学校 | 353人 |

(3) 指導者育成事業

| 事　業　名 | 会　場 | 開催回数 | 延べ人員 |
|---|---|---|---|
| 助言者研修 | 役　場 | 4回 | 32人 |
| リーダー・推進員研修 | 各公民館 | 3回 | 358人 |

(4) 啓発資料作成及び購入事業

① 啓発資料等作成事業

| 事　業　名 | 発行月日 | 部数 | 利用方法 |
|---|---|---|---|
| 住民学習の手引き | R7.6.6 | 400部 | 住民学習会 |
| 人権教育実践発表会提案要項集 | R7.11.5 | 500部 | 実践発表会 |
| 啓発カレンダー | R7.11.21 | 13,280部 | 各戸配付 |
| 啓発冊子「元気ＵＰじんけん」 | R8.1.5 | 380部 | 20歳のつどいで配付 |
| 啓発冊子「セイ」 | R8.1.28 | 112部 | 教職員・助言者 |
| 啓発冊子「クレヨン」 | R8.1.28 | 42部 | 教職員 |
| 啓発冊子「アイ」 | R8.1.28 | 82部 | 教職員 |
| 啓発冊子「ブリッジ」 | R8.1.28 | 34部 | 教職員 |
| 人権教育実践発表会討議記録集 | R8.2.16 | 370部 | 実践発表会参加者に配付 |

② 啓発用ＤＶＤ等購入事業(社会教育課・南総合センター)

| 購　入　物　品　名 | 本数 | 時期 | 利用方法 |
|---|---|---|---|
| あなたのいる庭 | 5本 | 5月 | 各地域学習等に活用 |
| みんな笑顔になる日まで | 5本 | | |
| 無関心ではいけない　障害者の人権 | 3本 | | |

＊ 図書館利用状況

| 開館日数 | 有効登録者数 | 総貸出点数 | 貸出利用者数 |
|---|---|---|---|
| 277日 | 3,489人 | 152,035冊 | 39,274人 |

＊ 文化会館利用状況　　【総利用者数】　　0人

| 区分（延べ数） | 大ホール | 中ホール | ミニシアター | 会議室 | 研修室 | 和室 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用回数 | 大規模改修中につき利用実績なし | | | | | | |
| 使用日数 | | | | | | | |
| 利用人数 | | | | | | | |

＊ 歴史資料館利用状況

| 展示名＼区分 | 開館日数 | 入　館　者　の　内　訳 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 65歳以上 | 大人 | 高校・大学生 | 小・中学生 | うち身障者 |
| 常　設　展 | 大規模改修中につき利用実績なし | | | | | |
| 企　画　展 | | | | | | |
| 合計 | | | | | | |

＊　南総合センター利用状況

| 年間利用者数 | 9,534人 |
|---|---|

＊　地域交流館利用状況

【総利用者数】 33,775人

| 施設名 | 交流ラウンジ | スペース1 | スペース2 | スペース3 | 和室 |
|---|---|---|---|---|---|
| 利用人数 | 20,158人 | 4,637人 | － | 6,478人 | 2,502人 |

※スペース2は貸室停止（執務用会議室として総務課が管理）

＊　体育館利用状況

【総利用者数】 64,961人

| 施設名 | アリーナ | 卓球場 | 武道場 | 多目的ルーム | フィットネスルーム | ランニングコース |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 利用人数 | 38,599人 | 11,480人 | 5,760人 | 3,809人 | 5,230人 | 83人 |

＊　総合公園施設利用状況

| 施　設　名 | 利用件数 | 利用者数 |
|---|---|---|
| 陸上競技場 | 2,357件 | 13,356人 |
| テニスコート | 3,474件 | 29,863人 |

＊　学校給食年間実施状況

| 学　校　園 | 中学校 | 小学校 | 幼稚園 | 給食センター | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 回　　数 | 165回 | 184回 | 174回 | 186回 | |
| 喫食人数 | 1,074人 | 1,932人 | 255人 | 46人 | 3,307人 |

＊　国民健康保険特別会計の決算状況

(1)　加入状況　　（令和8年3月31日現在）

| | |
|---|---|
| 町内総世帯数(A) | 14,457世帯 |
| 国保加入世帯数(B) | 3,455世帯 |
| 加入率(B/A) | 23.90% |
| 町内総人口 (C) | 33,227人 |
| 国保被保険者数(D) | 5,206人 |
| 加入率(D/C) | 15.67% |

(2)　保険税率（医療保険分）

| | |
|---|---|
| 所　得　割 | 7.36% |
| 均　等　割 | 30,900円 |
| 平　等　割 | 20,800円 |
| 最高課税限度額 | 660,000円 |

＊　国民健康保険税　　（加入世帯数　3,571世帯※年度平均　　被保険者数　5,409人）

| 世帯別平等割 | 被保険者均等割 | 所得割 | 調定額 |
|---|---|---|---|
| 72,374千円 | 171,903千円 | 339,499千円 | 583,776千円 |

＊過新分除く

《徴収率》

| 現年課税分 | 滞納繰越分 | 合　計 |
|---|---|---|
| 92.8% | 11.1% | 73.9% |

《減額の状況》

| 適用区分 | ７割減額適用 | ５割減額適用 | ２割減額適用 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| 均等割 | 1,319人 | 873人 | 746人 | 2,938人 |
| | 44,396千円 | 20,222千円 | 6,844千円 | 71,462千円 |
| 平等割 | 987世帯 | 498世帯 | 440世帯 | 1,925世帯 |
| | 21,577千円 | 7,068千円 | 2,419千円 | 31,064千円 |

＊　国民健康保険給付状況

(1)　保険給付状況

| 区　　分 | | 件　数 | 費　用　額 |
|---|---|---|---|
| 療養給付 | 診 療 費 | 64,587件 | 2,004,471,168円 |
| | 薬剤支給 | 36,227件 | 444,886,064円 |
| 療養費 | 診 療 費 | 75件 | 923,714円 |
| | そ の 他 | 2,303件 | 18,390,674円 |
| 高　額　療　養　費 | | 5,167件 | 294,128,401円 |
| その他保険給付 | 出産育児給付 | 19件 | 9,645,990円 |
| | 葬祭給付 | 31件 | 1,550,000円 |

(2)　療養諸費の費用額負担区分

| 区　分 | 費　用　額 | 保険者負担分 | 一部負担金 | 国保優先 |
|---|---|---|---|---|
| 療養の給付 | 2,449,357,232円 | 1,804,332,489円 | 582,732,692円 | 62,292,051円 |
| 療　養　費 | 19,314,388円 | 14,104,011円 | 5,029,542円 | 180,835円 |
| 合　計 | 2,468,671,620円 | 1,818,436,500円 | 587,762,234円 | 62,472,886円 |

(3)　療養の給付(診療費)内訳

| 区　分 | 費　用　額 | 件　数 | 受診率 | 1件当たり費用 | 1人当たり費用 |
|---|---|---|---|---|---|
| 入　院 | 944,087,402円 | 1,415件 | 26.16% | 667,200円 | 174,540円 |
| 入院外 | 810,665,245円 | 50,626件 | 935.96% | 16,013円 | 149,873円 |
| 歯　科 | 175,951,270円 | 12,115件 | 223.98% | 14,523円 | 32,529円 |
| 合　計 | 1,930,703,917円 | 64,156件 | － | 30,094円 | 356,943円 |

※　受診率は件数を年間平均被保険者数　5,409人 で除した割合

＊　特定健診・特定保健指導の状況

(1)　特定健診の実施

| 区　分 | 受診人数 | 実施日・内容等 |
|---|---|---|
| 集団健診 | 973人 | 令和7年8月28日～9月6日の10日間<br>【健診場所】創継町民体育館 |
| 個別健診 | 514人 | 令和7年4月1日～令和8年3月31日<br>【健診場所】太子町、たつの市及び姫路市内の医療機関 |
| 人間ドック助成 | 63人 | 令和7年4月1日～令和8年3月31日<br>受診者の申請に基づき、費用額の1/2（上限18,000円）を助成 |
| 健診結果提出 | 11人 | 令和7年4月1日～令和8年3月31日<br>職場などで健診を受診した人からの結果提出 |
| 合計 | 1,561人 | |

(2)　特定保健指導の実施

| 支援区分 | 区　分 | 利用者人数 | 終了者人数 | 終了率 |
|---|---|---|---|---|
| 動機付け支援 | 直営 | 60人 | 50人 | 45.5% |
| （対象人数　110人） | 委託 | 0人 | 0人 | 0.0% |
| 積極的支援 | 直営 | 24人 | 7人 | 17.1% |
| （対象人数　41人） | 委託 | 0人 | 0人 | 0.0% |
| 合計<br>（対象人数　151人） | | 84人 | 57人 | 37.7% |

直営：　健診で特定保健指導の対象となった者に対し、町が直営で実施

委託：　健診で特定保健指導の対象となった者に対し、委託機関にて実施

＊　介護保険特別会計の決算状況

(1)　介護保険料の調定額、収納率

| 区　分 | 調　定　額 | 賦課人数 | 収　納　額 | 収納率 |
|---|---|---|---|---|
| 現年特徴 | 661,364,320円 | 8,931人 | 661,364,320円 | 100.0% |
| 現年普徴 | 45,927,810円 | 820人 | 43,381,840円 | 94.5% |
| 滞納普徴 | 5,544,670円 | 95人 | 1,051,390円 | 19.0% |
| 合　計 | 712,836,800円 | 9,846人 | 705,797,550円 | 99.0% |

(2)　要介護（要支援）認定及び受給状況

①　認定件数

| 新　規 | 更　新 | 区分変更 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 647件 | 516件 | 234件 | 1,397件 |

②　認定者数（令和8年3月31日現在）及び
居宅介護（支援）サービス受給者数（令和8年1月31日現在）

| 区　分 | 要支援１ | 要支援２ | 要介護１ | 要介護２ |
|---|---|---|---|---|
| 認　定　者　数 | 438人 | 271人 | 407人 | 202人 |
| うち居宅介護（支援）サービス受給者数 | 239人 | 191人 | 357人 | 184人 |

| 区　分 | 要介護３ | 要介護４ | 要介護５ | 合　計 |
|---|---|---|---|---|
| 認　定　者　数 | 190人 | 199人 | 152人 | 1,859人 |
| うち居宅介護（支援）サービス受給者数 | 144人 | 93人 | 62人 | 1,270人 |

③　施設介護サービス受給者数（令和8年1月31日現在）

| 介護老人福祉施設 | 介護老人保健施設 | 介護医療院 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 137人 | 14人 | 7人 | 158人 |

(3)　給付実績

| 区　分 | | 利用件数 | 給付額 |
|---|---|---|---|
| 介護サービス等諸費 | 居宅介護サービス給付費 | 23,850件 | 1,060,121,863円 |
| | 地域密着型介護サービス給付費 | 2,742件 | 437,199,137円 |
| | 施設介護サービス給付費 | 2,381件 | 639,549,755円 |
| | 居宅介護福祉用具購入費 | 89件 | 3,240,748円 |
| | 居宅介護住宅改修費 | 71件 | 7,623,373円 |
| | 居宅介護サービス計画給付費 | 9,153件 | 135,945,517円 |
| 介護予防サービス等諸費 | 介護予防サービス給付費 | 6,442件 | 114,747,353円 |
| | 地域密着型介護予防サービス給付費 | 1件 | 205,793円 |
| | 介護予防福祉用具購入費 | 55件 | 1,611,050円 |
| | 介護予防住宅改修費 | 62件 | 7,154,385円 |
| | 介護予防サービス計画給付費 | 4,857件 | 22,594,635円 |
| 審査支払手数料 | | 49,399件 | 2,553,917円 |
| 高額介護サービス費 | | 4,315件 | 51,132,355円 |
| 高額医療合算介護サービス費 | | 316件 | 10,152,389円 |
| 市町村特別給付費 | | 8件 | 412,060円 |
| 特定入所者介護(介護予防)サービス費 | | 2,446件 | 28,641,709円 |
| 合　計 | | 106,187件 | 2,522,886,039円 |

(4) 安心見守りコール事業利用者数（令和8年3月31日現在）

| | |
|---|---|
| 利用者数 | 67人 |

＊　後期高齢者医療特別会計の決算状況

(1)　加入状況　　（令和8年3月31日現在）

| | |
|---|---|
| 全被保険者数 | 5,547人 |
| 元被用者保険の被扶養者 | 40人 |
| 障害認定加入者 | 31人 |

(2)　保険料率

| | |
|---|---|
| 所　得　割 | 11.24% |
| 均　等　割 | 52,791円 |
| 保険料上限額 | 800,000円 |

(3)　後期高齢者医療保険料の調定額、収納率

| 区　分 | 賦課人数 | 調　定　額 | 収　納　額 | 収納率 |
|---|---|---|---|---|
| 現年特徴 | 4,552人 | 351,830,412円 | 351,830,412円 | 100.0% |
| 現年普徴 | 813人 | 190,299,289円 | 187,371,225円 | 98.5% |
| 滞納普徴 | 41人 | 3,580,350円 | 1,009,290円 | 28.2% |
| 合　計 | 5,406人 | 545,710,051円 | 540,210,927円 | 99.0% |

(4)　基盤安定負担金の軽減内訳

| 適用区分 | ７割軽減適用 | ５割軽減適用 | ２割軽減適用 | 被扶養者（５割軽減） |
|---|---|---|---|---|
| 均等割 | 1,829人 | 735人 | 988人 | 28人 |
| | 65,282,287円 | 18,956,713円 | 10,180,612円 | 591,705円 |